

2018年3月期

# 決算説明資料

---

2018年4月26日

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

# 目次

---

<b>1. 業績概況</b>	.....	<b>P 3</b>
<b>2. 第2次3か年計画の進捗</b>	.....	<b>P16</b>
<b>3. 数値データ</b>	.....	<b>P30</b>
<b>4. Appendix</b>	.....	<b>P40</b>

# 業績概況

## 連結 2018年3月期業績（前期比）

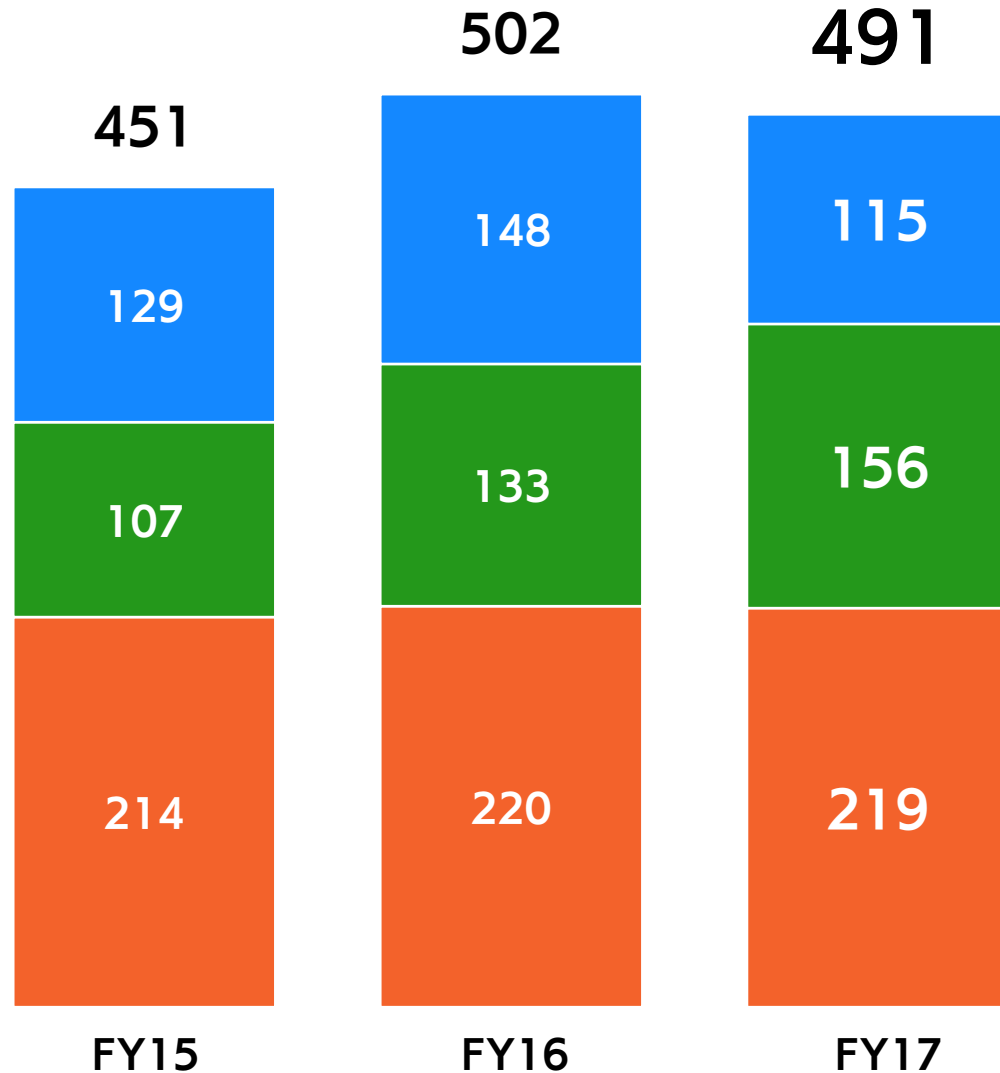
### 概況

- 取り扱い商材の見直しにより、機器販売案件が減少し減収
- 持分法投資利益の増加に伴い、経常利益は増益

(百万円)	FY17 通期	FY16 通期	増減額	増減率
売上高	49,140	50,225	▲1,084	▲ 2.2%
営業利益	2,176	2,241	▲64	▲ 2.9%
経常利益	2,399	2,286	+113	+ 4.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,556	1,598	▲41	▲ 2.6%
EBITDA	3,309	3,232	+77	+ 2.4%

連結

# サービス別売上高



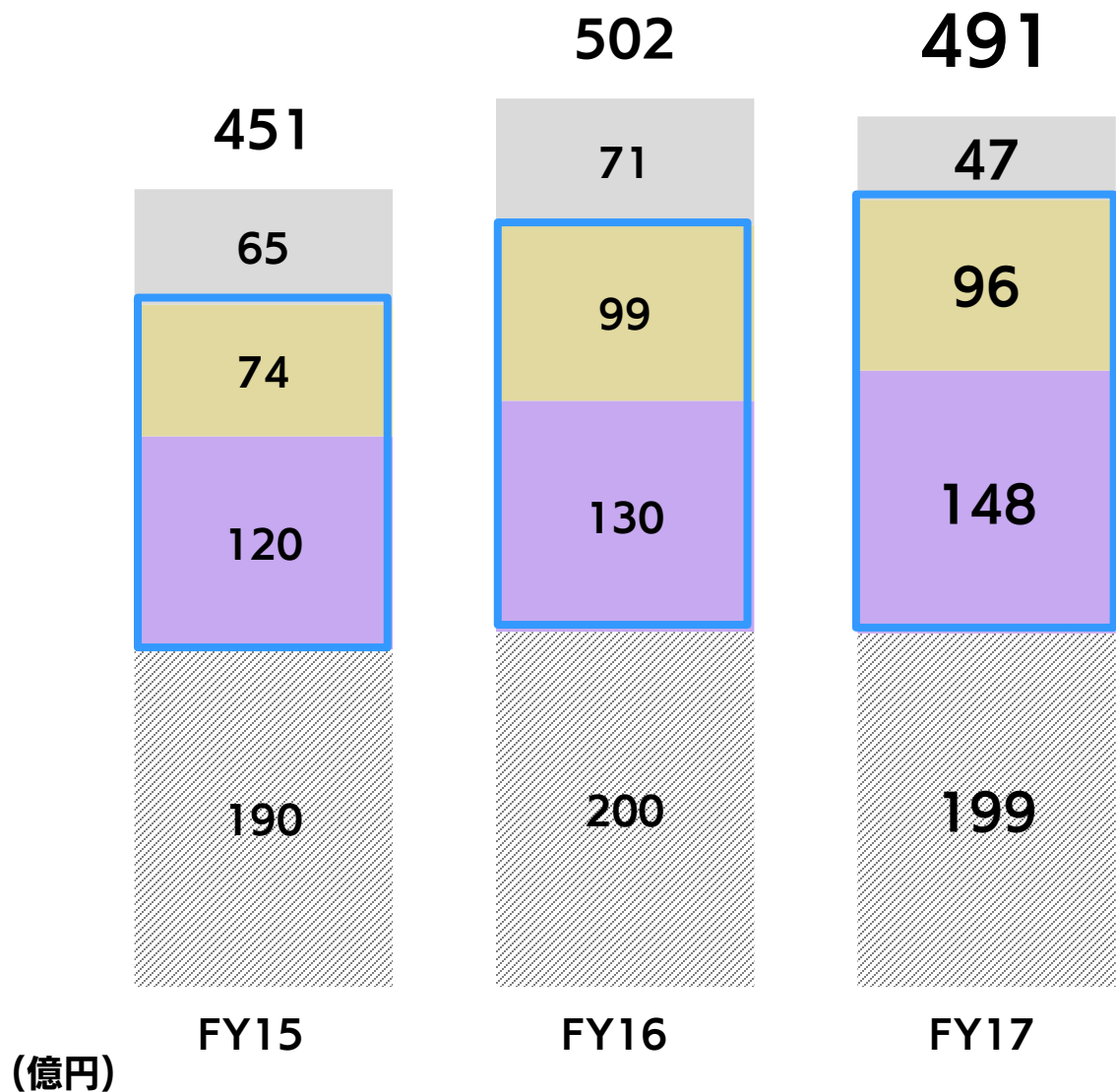
(億円)

FY17  
売上高 **491 億円**  
前期比 **▲10億円(▲2.2%)**

## サービス別売上高 前期比

プラットフォームソリューション	▲	▲33億円 (▲22.2%)
クラウドシステム	▲	+23億円 (+17.3%)
デジタルマーケティング	→	▲0億円 (▲0.4%)

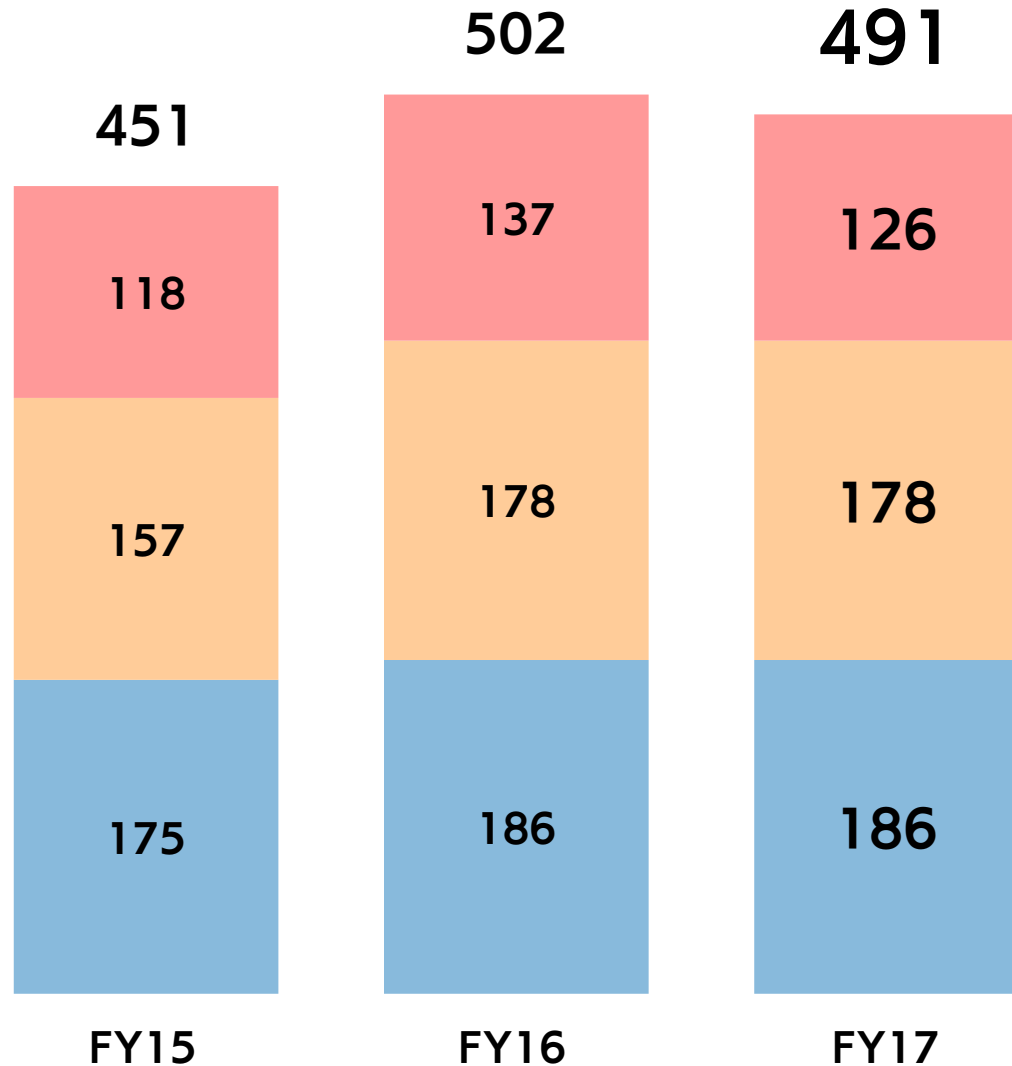
# 連結 形態別売上高



前期開発した公共案件や  
SBグループ向けの  
運用・サービスが順調に拡大

## 形態別売上高 前期比

機器販売	▲ 24億円 (▲33.9%)
開発	▲ 3億円 (▲3.4%)
運用・サービス	+ 17億円 (+13.7%)
EC販売	▲ 1億円 (▲0.6%)



(億円)

### SBグループ 売上高

前期比 ▲10億円 (▲7.6%)  
Q2以降機器販売案件が減少

### 法人・官公庁 売上高

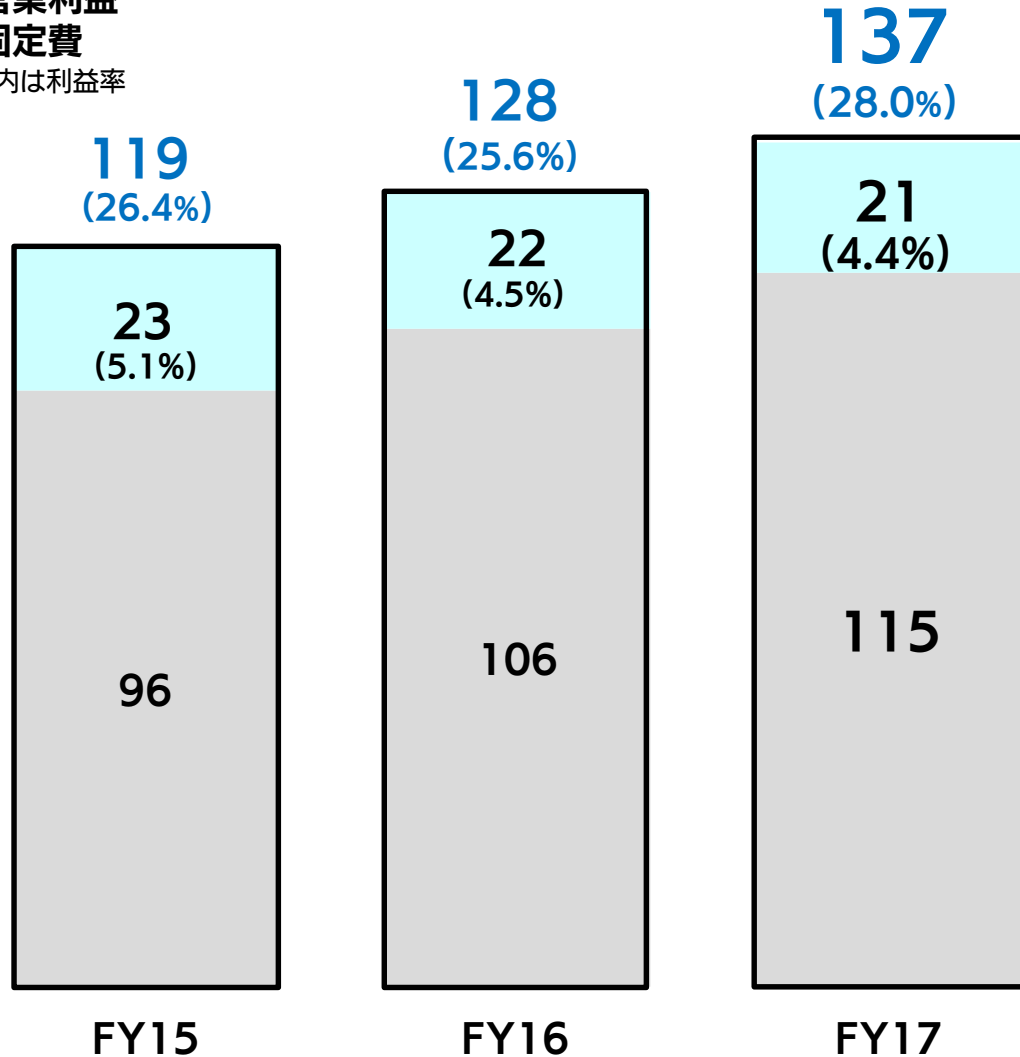
前期比 +0億円 (+0.0%)  
前期大型開発案件が運用・サービスへ

### 個人向け販売 売上高

前期比 ▲0.5億円 (▲0.3%)

# 連結 限界利益

□ 限界利益  
■ 営業利益  
■ 固定費  
※( )内は利益率



(億円)

FY17  
限界利益

137 億円

前期比

+ 8 億円 (+6.8%)

FY17  
営業利益

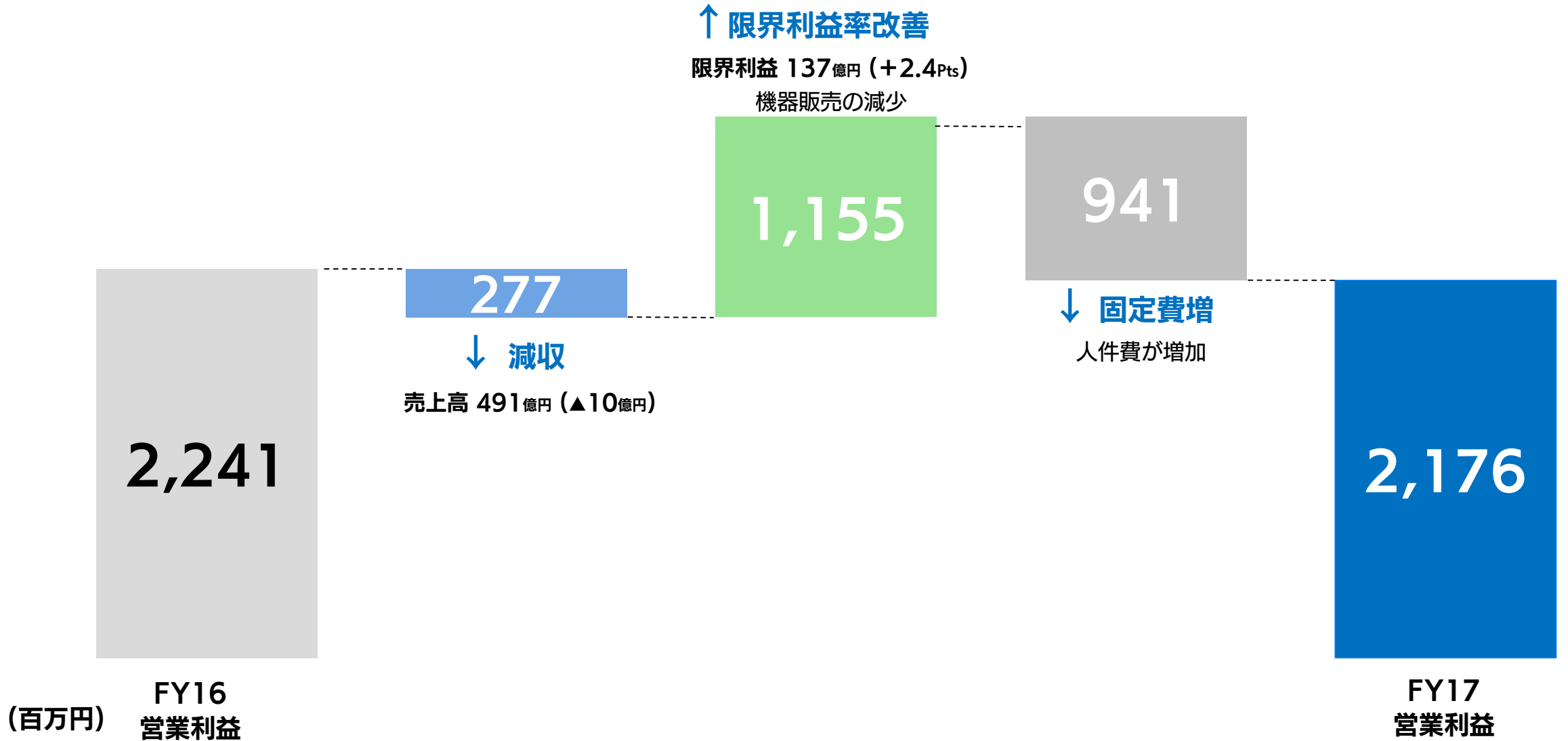
21 億円

前期比

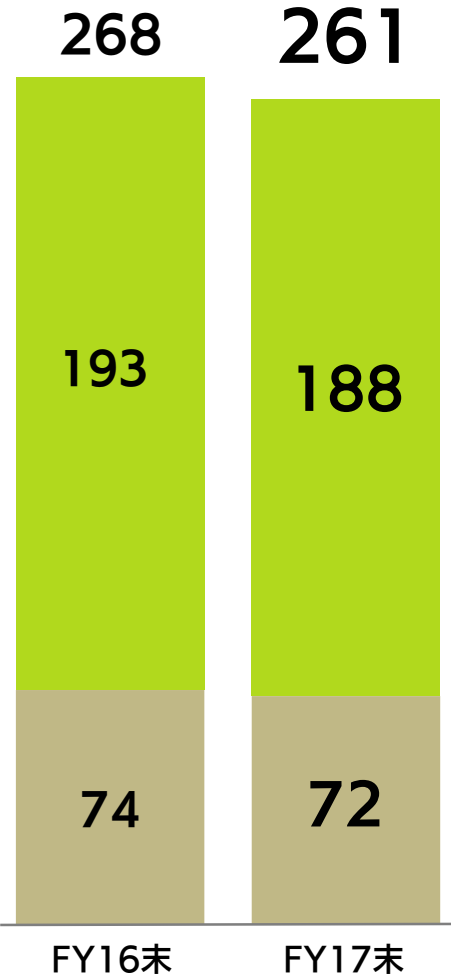
▲0.6 億円 (▲2.9%)

Q2以降の機器販売減少により  
限界利益率が改善 (前期比 +2.4pts)  
人員増に伴う人件費やオフィスコストが増加





# 貸借対照表の前期末比

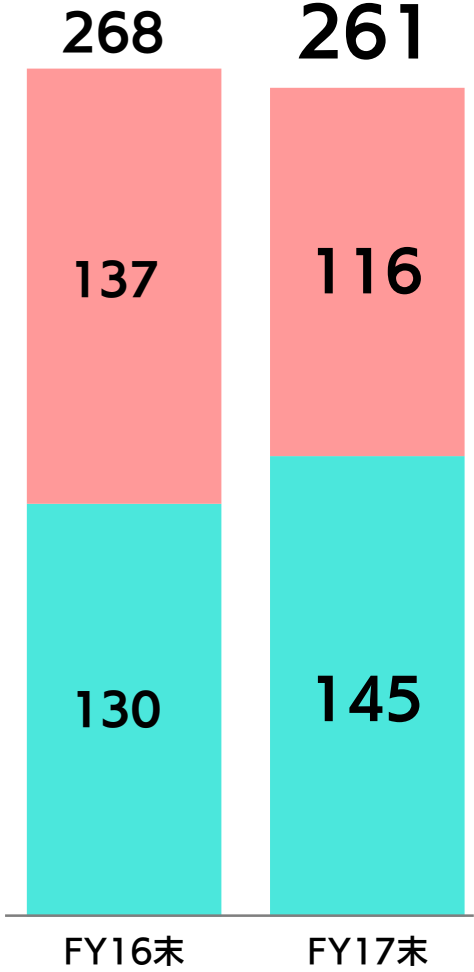


## 流動資産

現預金 76 億円  
前期末比 +14 億円  
売上債権 95 億円  
前期末比 ▲19 億円

## 固定資産

のれん 8 億円  
前期末比 ▲1 億円



## 負債

買掛金 55 億円  
前期末比 ▲16 億円  
長期借入金 3 億円  
前期末比 ▲3 億円  
長期前受金 6 億円  
前期末比 ▲2 億円

## 純資産

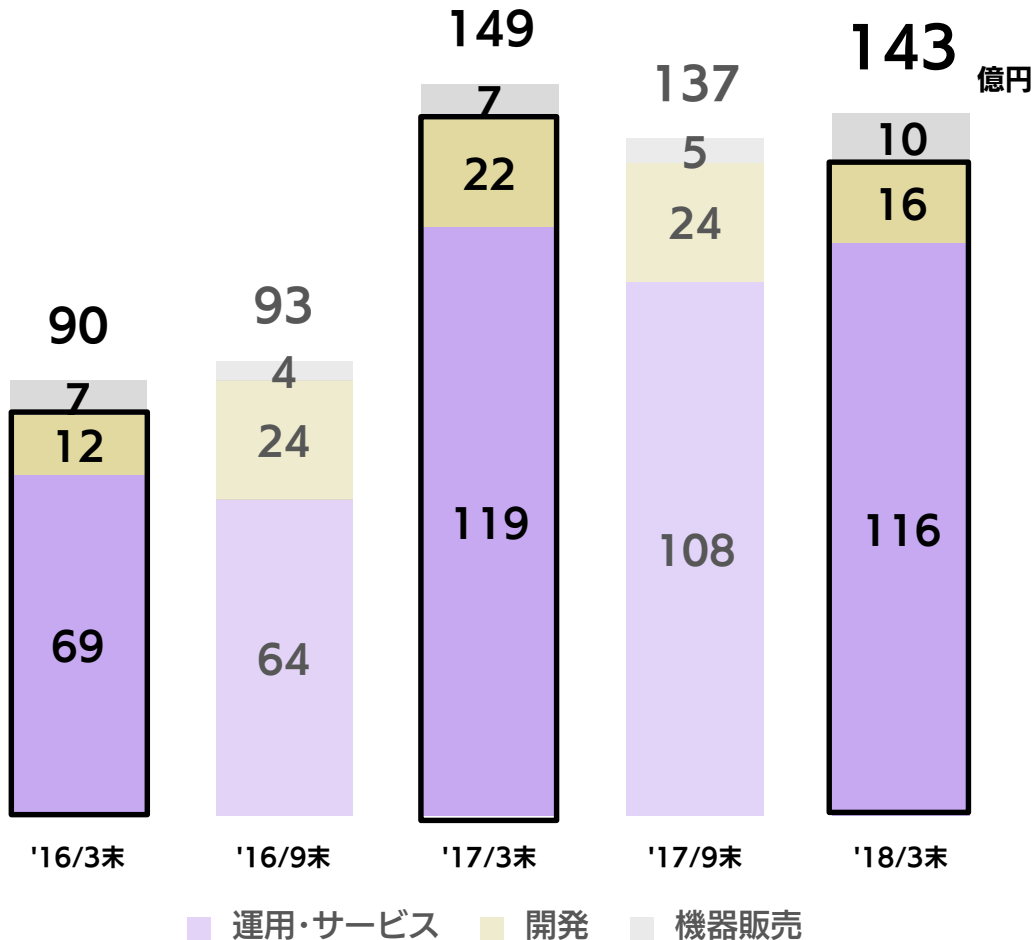
資本剰余金 8 億円  
前期末比 +1 億円  
利益剰余金 132 億円  
前期末比 +12 億円

(億円)

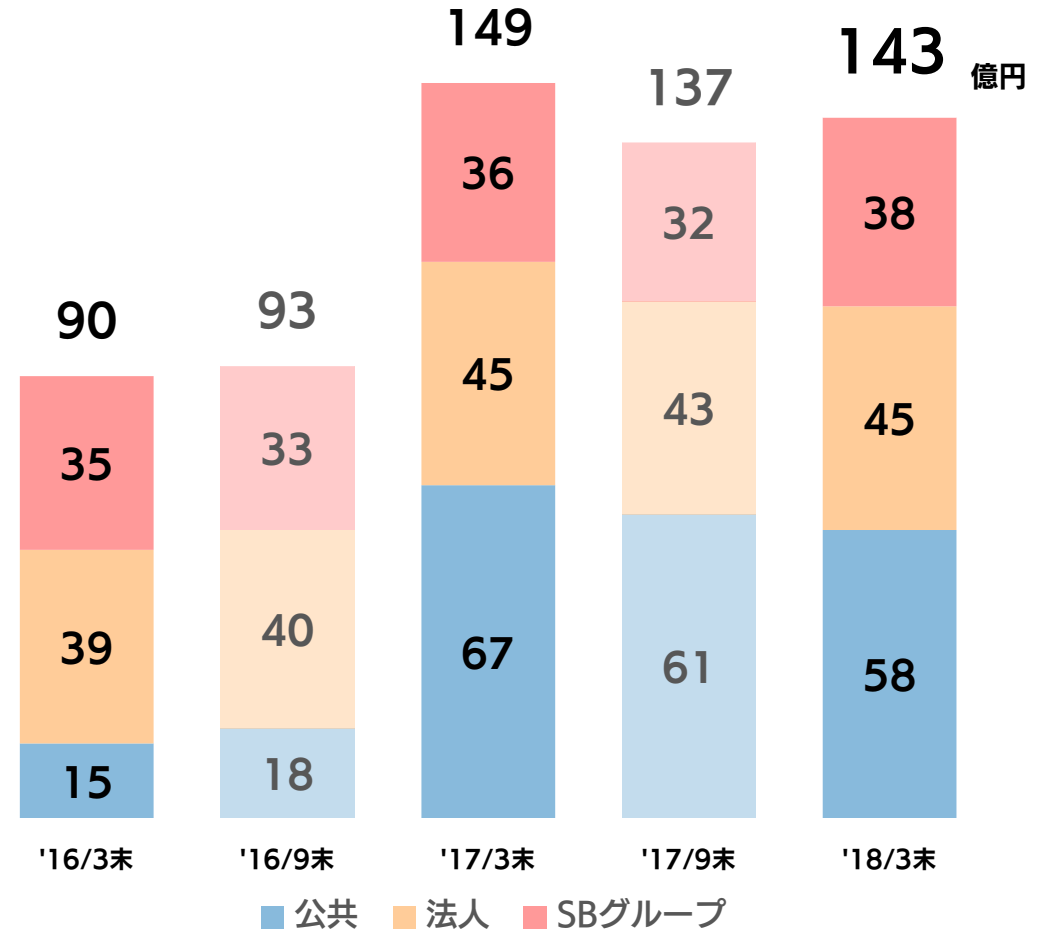
# 単体 受注残高 (ECサービスを除く)

※ 受注残高は工事進行基準計上分を除いた金額を記載しております

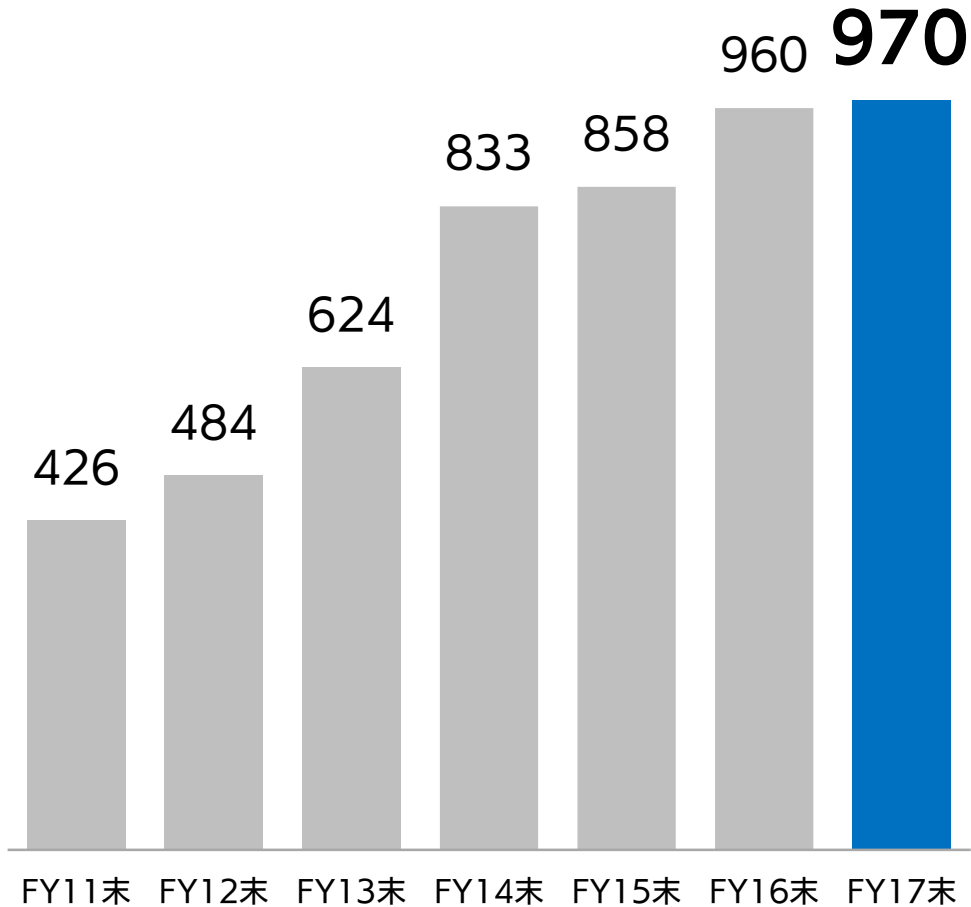
## 形態別受注残高



## 顧客別受注残高



連結従業員数

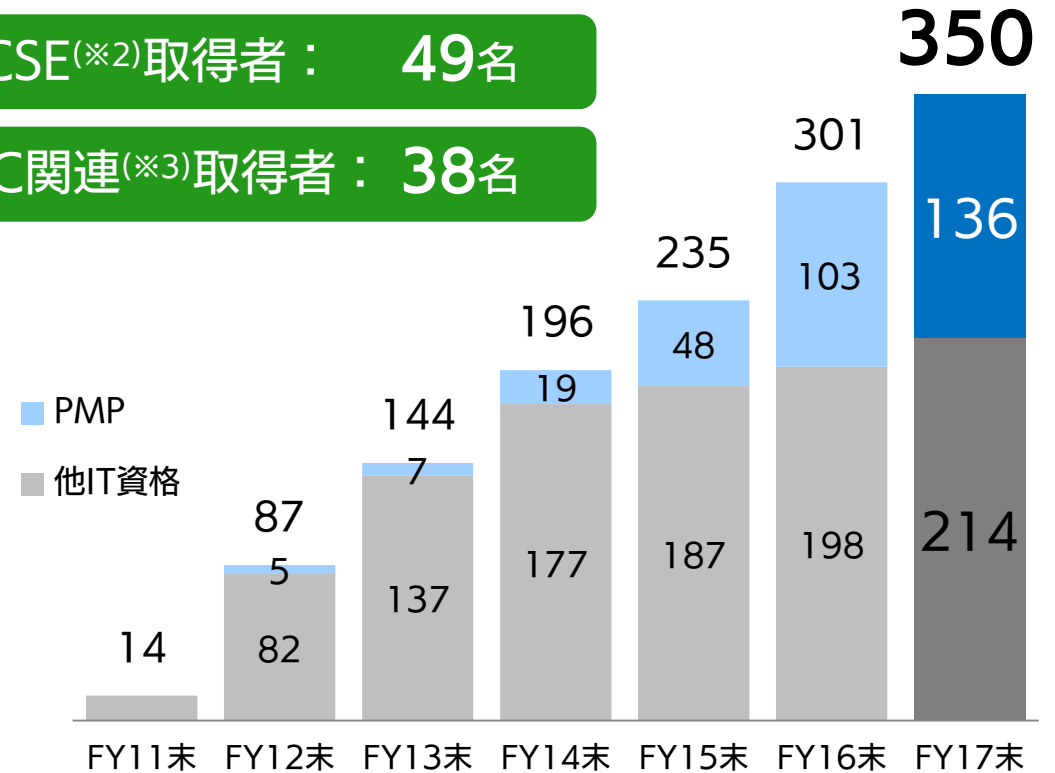


上級IT資格数

PMP<sup>(※1)</sup>取得者： 136名

MCSE<sup>(※2)</sup>取得者： 49名

SEC関連<sup>(※3)</sup>取得者： 38名



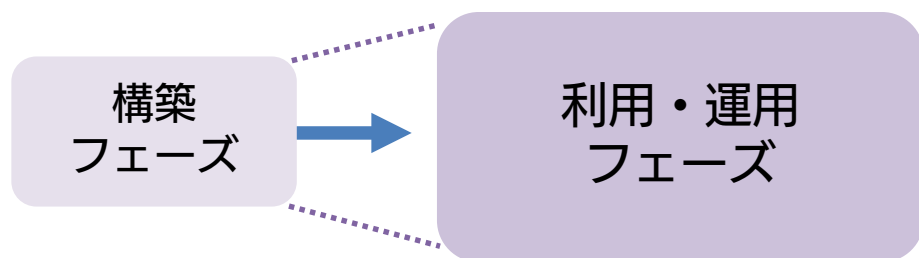
※1：プロジェクト管理の国際標準資格

※2：マイクロソフト社が認めるシステムエンジニア資格の最上位資格

※3：CISSP(国際的に認められた情報セキュリティ・プロフェッショナル認証資格)等

# 業績影響トピック①

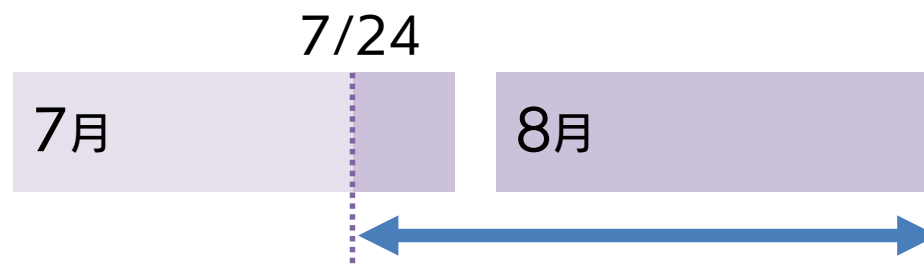
## 自治体セキュリティクラウド 案件の追加対応



移行時の想定外対応や  
月次運用作業の工数増加

約1億円の負担増

## セキュリティ インシデント対応

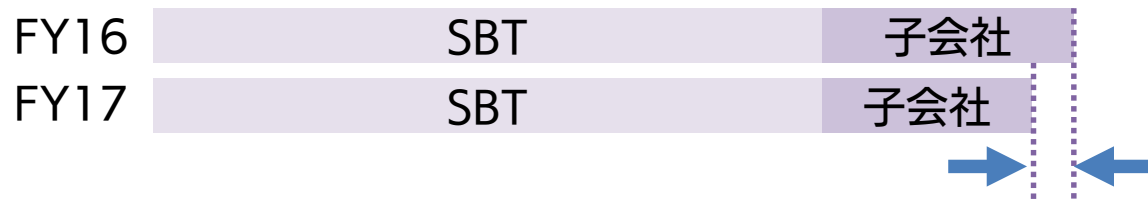


7/24の事象発生から8月末まで  
社内体制整理・顧客対応に注力

4Qに向けた受注活動へ影響

# 業績影響トピック②

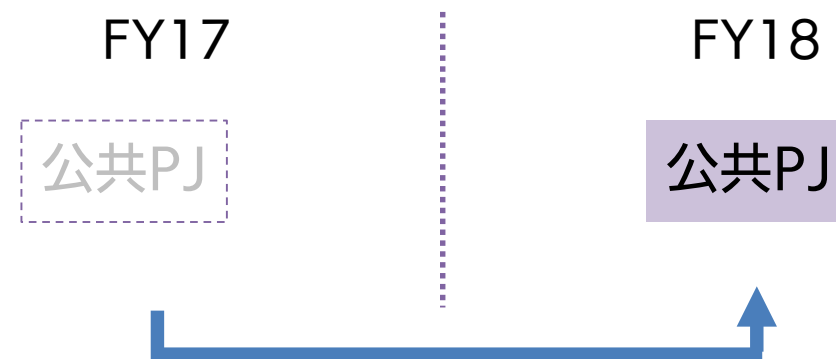
## SBT子会社の利益貢献



(百万円)	FY16	FY17	
① 連結営業利益	2,241	2,176	
② 単体営業利益	1,622	1,655	+33
子会社貢献営業利益 (①-②)	619	512	△107

## 4Q着地見込の差

## 公共ビジネスの影響



- ・ 4Q予算執行見込案件の次期スライド

## 4Q 見込案件への影響

# 連結 2019年3月期通期業績予想

## 概況

- クラウドサービス、ストックビジネスの伸長により利益率改善
- 事業の拡大に向けた人材強化と投資の実施

(百万円)	FY18 通期予想	FY17 通期実績	増減額	増減率
売上高	52,000	49,140	+2,859	+ 5.8%
営業利益	2,500	2,176	+323	+14.9%
経常利益	2,500	2,399	+100	+4.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,600	1,556	+ 43	+2.8%

# 第2次3か年計画の進捗

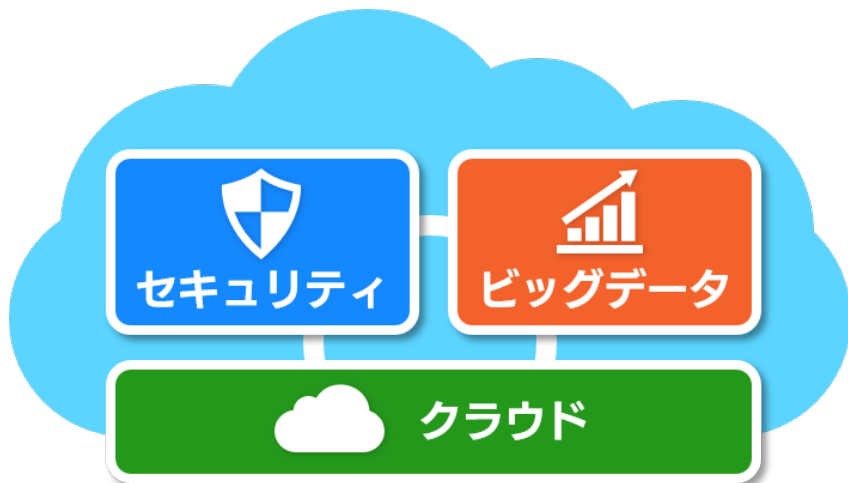
2017年3月期 ~ 2019年3月期

SoftBank  
Technology



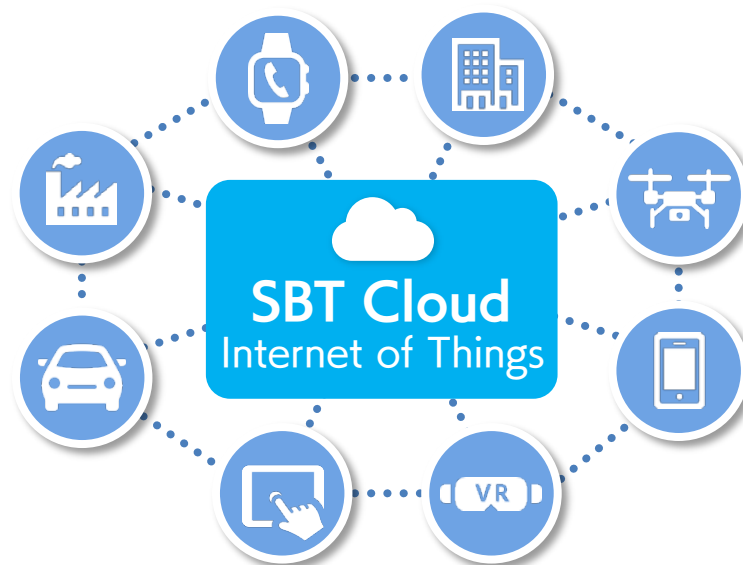
# 第2次3か年計画「基本戦略」

## クラウドへの集約



+

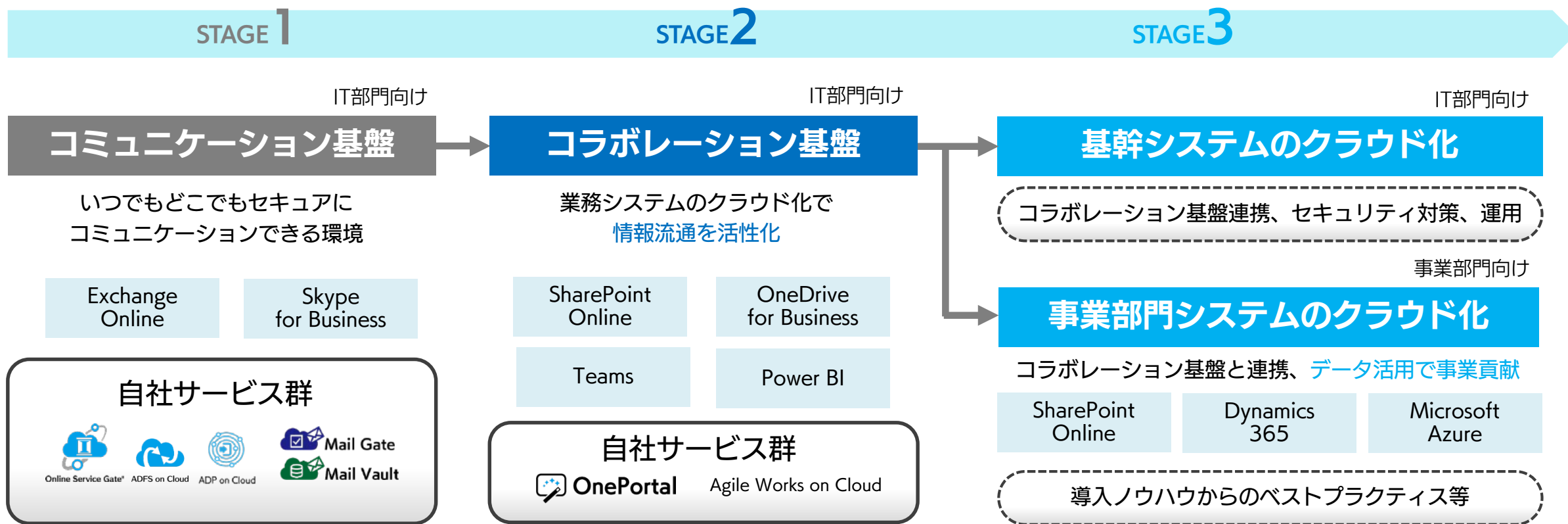
## IoTビジネスの開発



## お客様のビジネスパートナーへ

ITによるコスト低減に留まらず、システムのクラウド化で付加価値を提供  
当社役割を引き上げ、AIやIoTといった先端技術の知見をもって本業成長や新事業創出に貢献

# クラウドへの集約：コラボレーション基盤の知見を蓄積

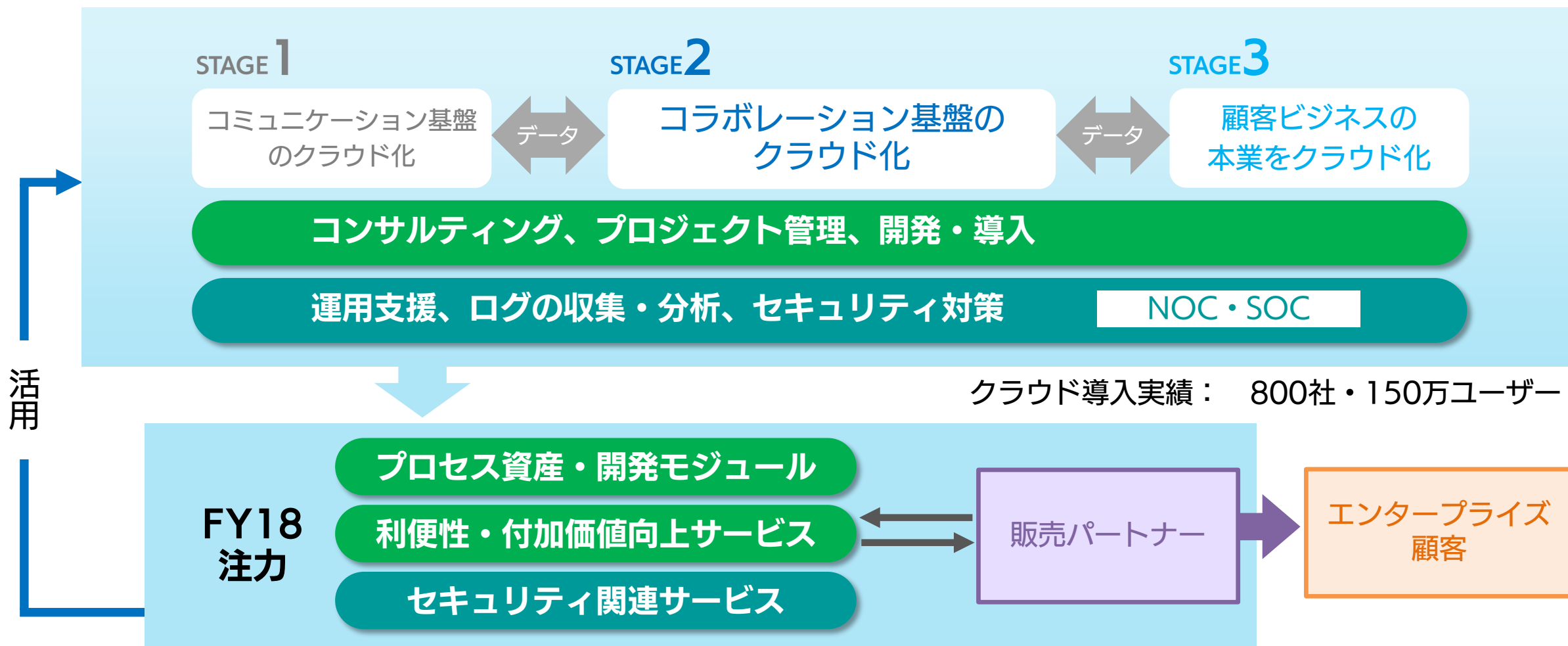


## STAGE 2 のゴール

- 業種問わず共通、業種による特性等の見極め
- コラボレーション基盤のクラウド化による働き方改革等の成功モデル蓄積
- 付帯して必要となるセキュリティ対策のベストプラクティス確立



# クラウドへの集約：蓄積した知見の収益化



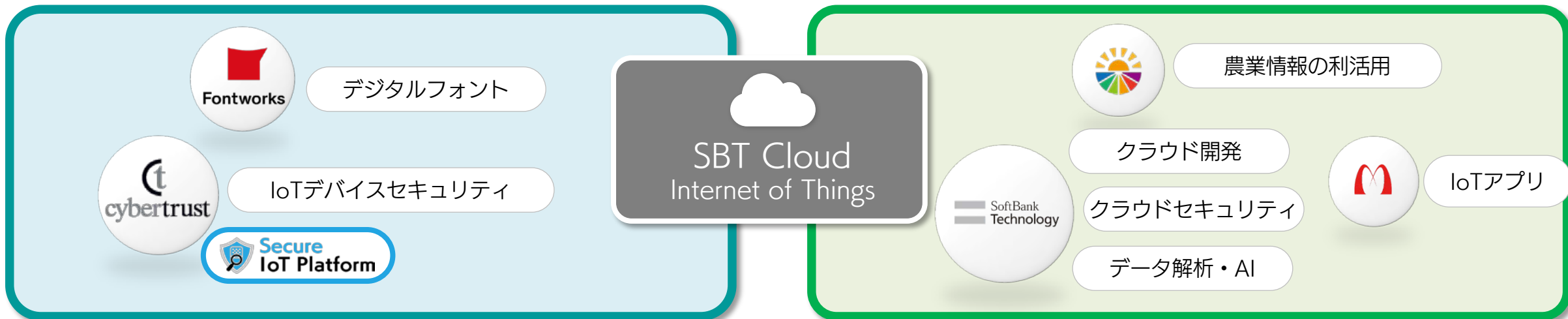
得られた知見や資産をプロジェクトで活用、チャネル販売も加速

# クラウドへの集約：MSSの推進による収益強化



ワンタイムビジネスから、リカーリングビジネスへ

# IoTビジネスの開発：方針



チップ、ボード、組み込み領域から

ビジネスモデルは  
月額サービス料、レベニューシェア

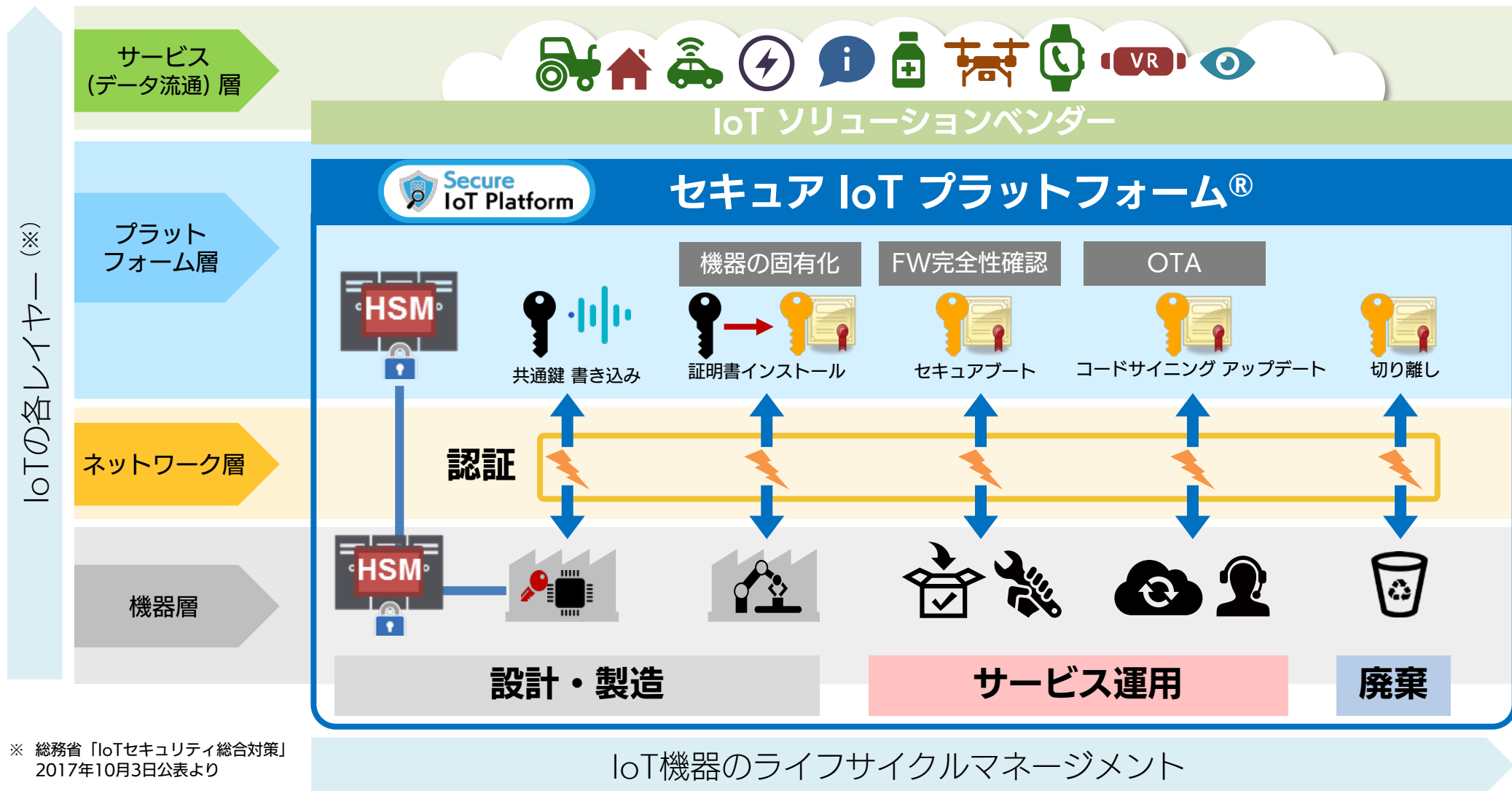
ソフトウェア、データ利活用から

クラウドビジネスの延長  
開発から運用サービス

デバイスサイドからクラウドサイドまで一貫して価値を提供

# IoTビジネスの開発：デバイスサイド

事業推進のストラクチャーを整備（合併） → 実案件対応メインにシフト



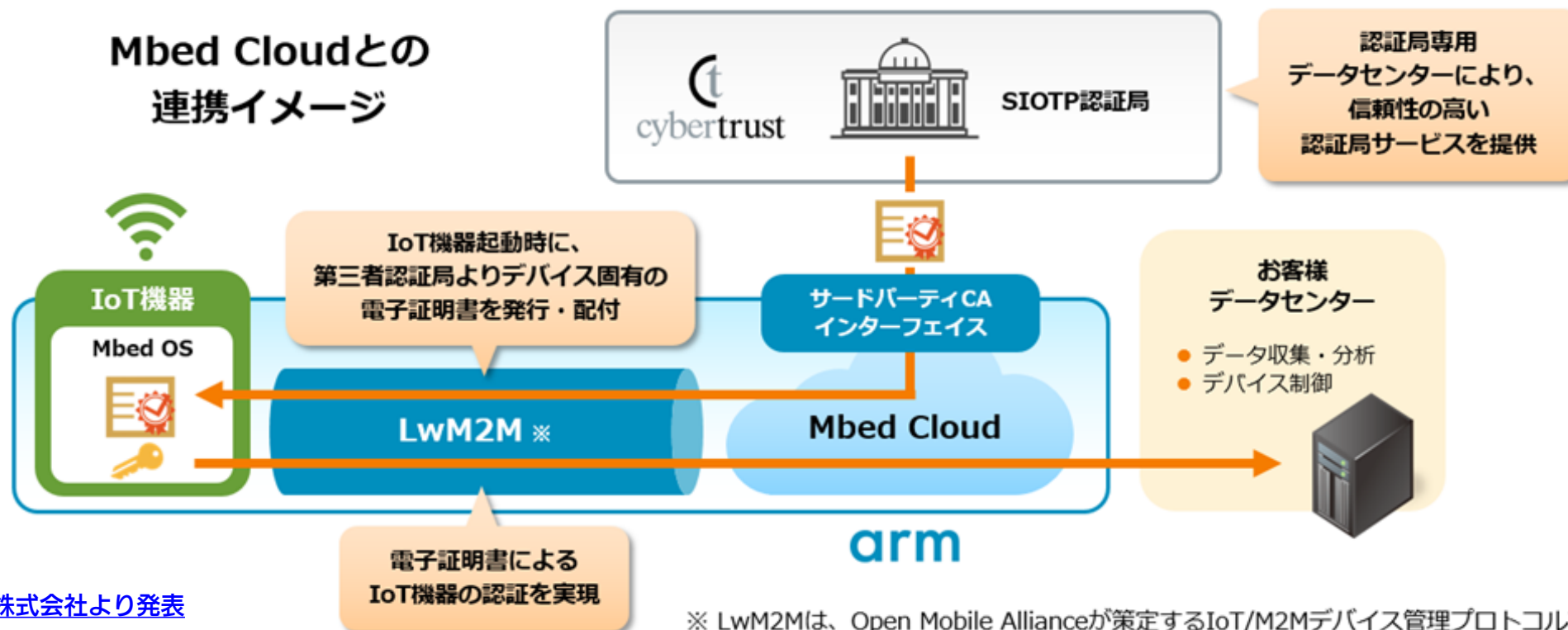
※ 総務省「IoTセキュリティ総合対策」  
2017年10月3日公表より

# 参考：SIOTPの第三者認証局連携機能

## SIOTP認証局が「Arm Mbed Cloud」の第三者認証局連携機能に国内初対応

IoT 機器の製造事業者や  
サービス事業者のメリット

高度なセキュリティの実装知識がなくても、  
電子証明書による IoT 機器の安全な認証が可能



2018年4月23日  
サイバートラスト株式会社より発表

※ LwM2Mは、Open Mobile Allianceが策定するIoT/M2Mデバイス管理プロトコルです。

# IoTビジネスの開発：クラウドサイド

## クラウドコンピューティング



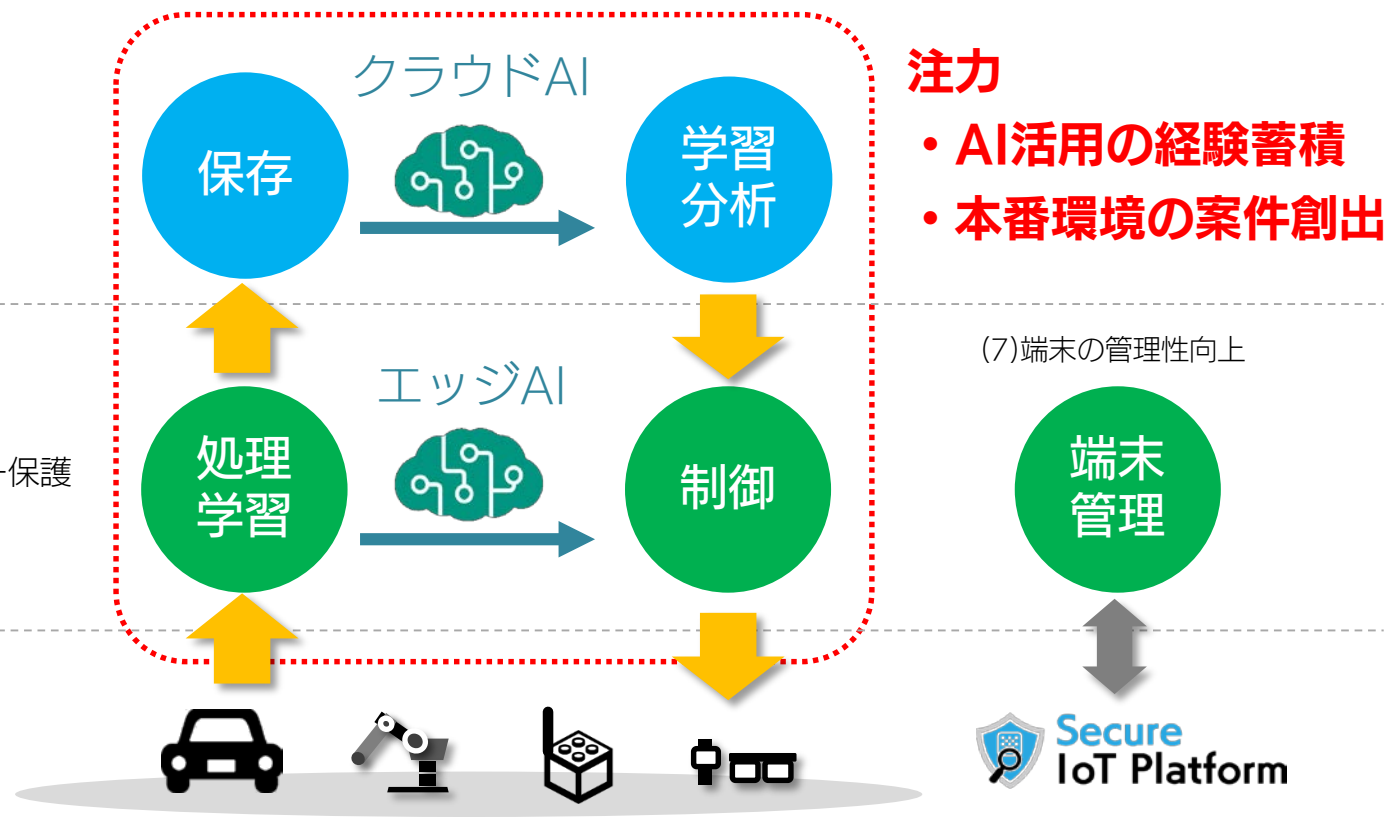
- (1)通信データの軽量化
- (2)通信の堅牢性向上

## エッジコンピューティング

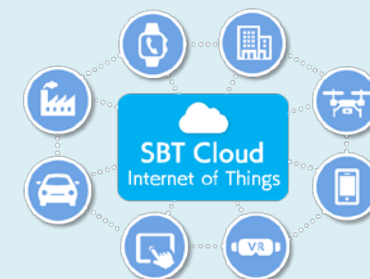


- (3)クラウドの負荷軽減
- (4)データのプライバシー保護
- (5)非力な端末アシスト
- (6)低遅延の端末制御

## デバイス

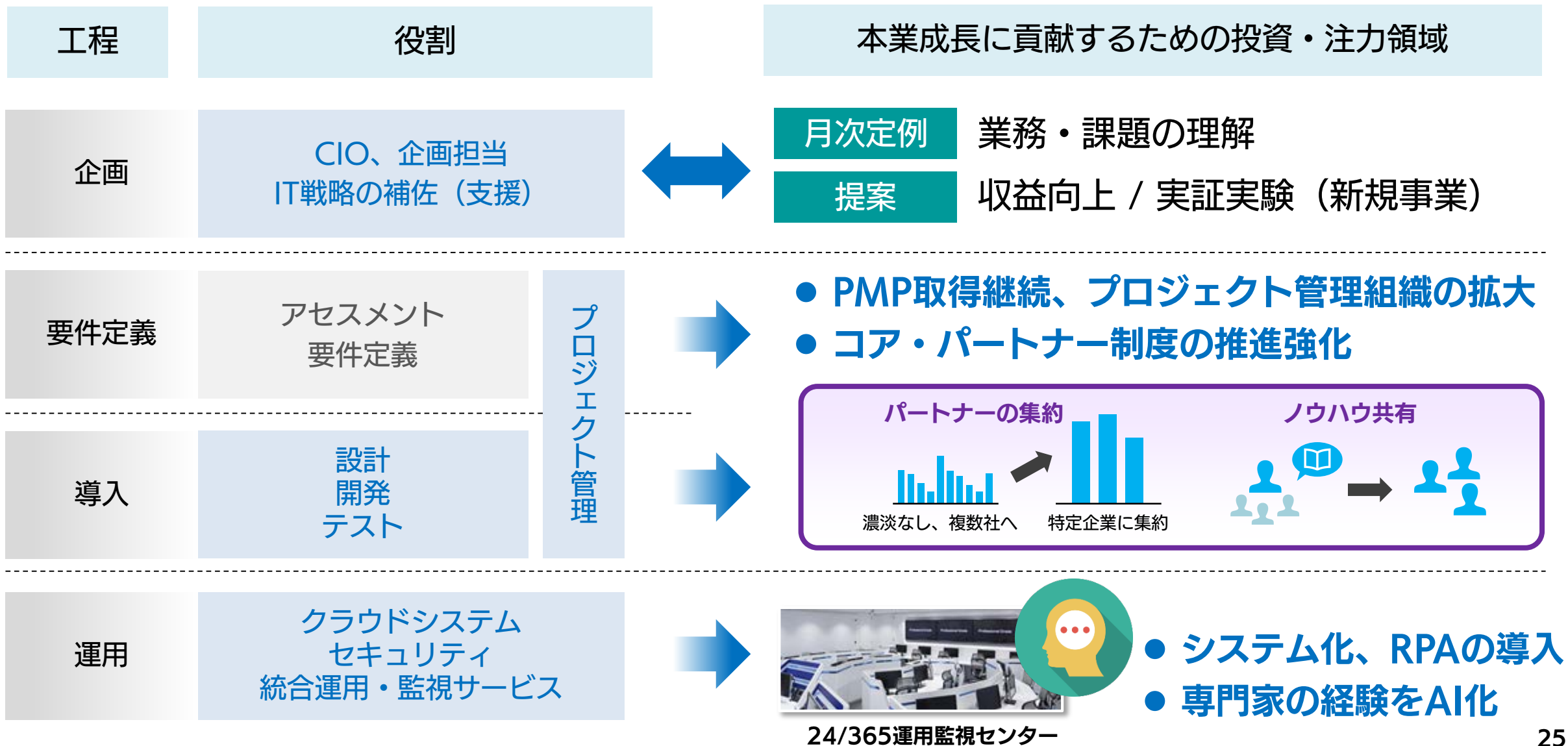


- クラウドやセキュリティ運用に関する専門家の知見をAI化
- 得意分野のビッグデータとAIを組み合わせたデータ活用の推進
- データ活用モデルとIoTデバイスを組み合わせたビジネスモデルの確立





# 私たちが目指す「ビジネスパートナー」に向けた取り組み



24/365運用監視センター

# さらなる成長に向けた投資

## 制度の改革

### オン/オフ切替 (メリハリ)



- コアタイムなしフレックス制度
- PJコンプリート休暇

### 成長支援 (優秀な人材の確保・維持)



- 新入社員グレードスキップ制度
- 資格取得支援

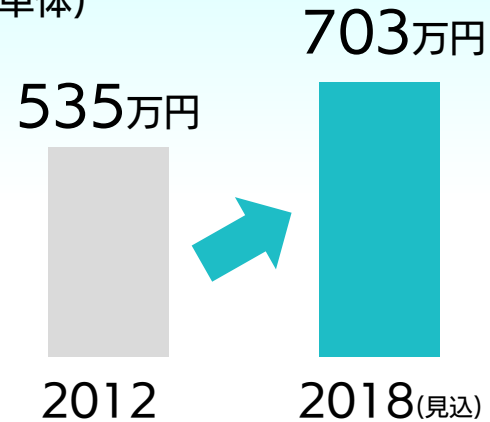
### ICT活用 (時間の削減と創出)



- 組織横断の情報共有
- Web会議、モバイル活用

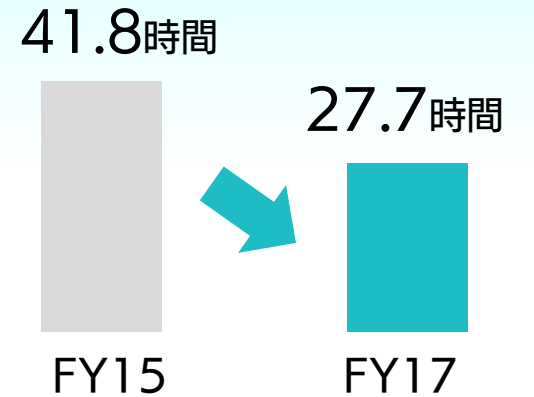
## 平均年収の向上

(SBT単体)



役割向上に応じた  
報酬体系の整備

## 過重労働対策



業務を見直して  
時間を有効に活用

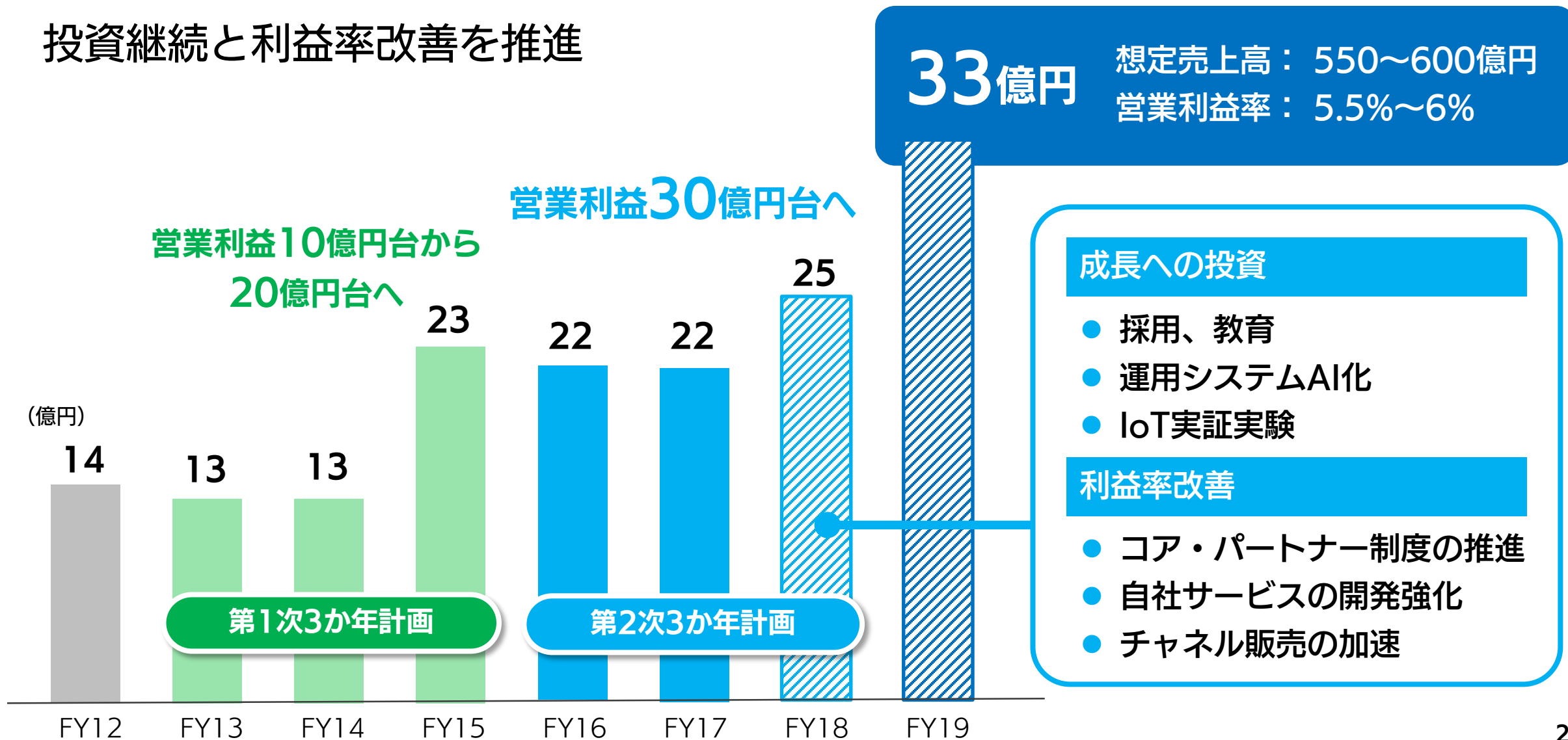


**残業削減と年収向上を両立**

**「効率と生産性を高め、新たな価値を作り出す」取り組みを推進**

# 大きく成長するために

## 投資継続と利益率改善を推進



# 資料留意事項

---

1. 2016年3月期より、一部のソリューション及び子会社に関するサービス区分と、限界利益における各子会社との内部取引消去額の分配方法について見直しを行ったため、各サービス区分の前期以前の売上高及び限界利益の金額は現在の計上方法に則して算出しております。
2. 本資料に記載のEBITDAについては、「営業損益+減価償却費+のれん償却費」で算出しております。
3. 本資料に記載した各種グラフ内に表示している数値については、その端数処理の関係から、各種グラフ内の数値と決算短信に記載した数値に乖離が出ている場合があります。

# 免責事項

---

本資料に記載されている計画、見通し、及びその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、様々なリスク及び不確実性が内在しています。実際の業績等は経営環境の変化等、様々な要因により、これら見通しと大きく異なる可能性があります。

また、本資料は当社グループの業績や事業進捗等に関する情報提供を目的としており、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、サービス名等は、当社、当社グループ会社、または該当する各社の商標または登録商標です。

SoftBank  
Technology

**情報革命で人々を幸せに**  
～ 技術の力で、未来をつくる～

# 数値データ

## 連結 2018年3月期第4四半期業績 (前年同期比)

(百万円)	FY17Q4	FY16Q4	増減額	増減率
売上高	13,209	15,982	▲2,772	▲17.3%
営業利益	1,024	1,232	▲207	▲16.8%
経常利益	1,252	1,259	▲6.6	▲0.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	831	985	▲153	▲15.6%
EBITDA	1,316	1,511	▲194	▲12.9%

※EBITDAは「営業利益+減価償却費+のれん償却費」で算出しております。



連結業績	FY17		FY16		前年同期比	
	金額 (百万円)	利益率	金額 (百万円)	利益率	増減額 (百万円)	増減率
売上高	49,140	-	50,225	-	▲1,084	▲2.2%
デジタルマーケティング	21,970	-	22,053	-	▲82	▲0.4%
プラットフォームソリューション	11,555	-	14,859	-	▲3,303	▲22.2%
クラウドシステム	15,614	-	13,312	-	+2,301	+17.3%
売上原価	41,192	-	42,324	-	▲1,132	▲2.7%
売上総利益	7,948	16.2%	7,901	15.7%	+47	+0.6%
販売管理費	5,772	-	5,660	-	+111	+2.0%
営業利益	2,176	4.4%	2,241	4.5%	▲64	▲2.9%
営業外損益	223	-	45	-	+177	-
経常利益	2,399	4.9%	2,286	4.6%	+113	+4.9%
特別損益	▲20	-	▲7	-	▲12	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,556	3.2%	1,598	3.2%	▲41	▲2.6%
連結 限界利益	13,744	28.0%	12,867	25.6%	+877	+6.8%
連結 固定費	11,567	-	10,626	-	+941	+8.9%
単体 受注残高	14,330	-	14,990	-	▲659	▲4.4%



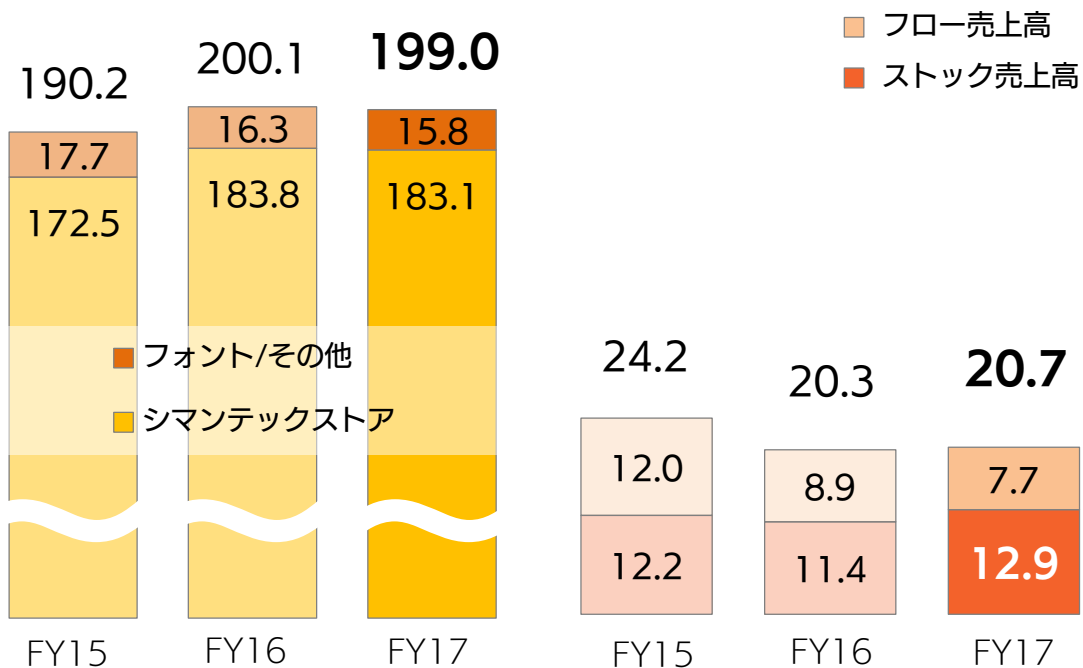
連結業績 (百万円)		FY17	FY16	増減	増減率	
デジタルマーケティング	売上高	21,970	22,053	▲82	▲0.4%	
	限界利益	3,200	3,220	▲19	▲0.6%	
	利益率	14.6%	14.6%	+0.0pts	-	
	(1) ECサービス	売上高	19,900	20,015	▲114	▲0.6%
		限界利益	2,408	2,381	+27	+1.1%
		利益率	12.1%	11.9%	+0.2pts	-
	(2) データアナリティクス <span style="border: 1px solid red; border-radius: 5px; padding: 2px;">注力事業</span>	売上高	2,070	2,038	+32	+1.6%
		限界利益	791	838	▲46	▲5.6%
		利益率	38.2%	41.1%	▲3.2pts	-
プラットフォームソリューション	売上高	11,555	14,859	▲3,303	▲22.2%	
	限界利益	4,805	4,720	+85	+1.8%	
	利益率	41.6%	31.8%	+9.8pts	-	
	(1) ITインフラソリューション	売上高	7,131	10,001	▲2,870	▲28.7%
		限界利益	2,500	2,605	▲104	▲4.0%
		利益率	35.1%	26.0%	+9.1pts	-
	(2) セキュリティソリューション <span style="border: 1px solid red; border-radius: 5px; padding: 2px;">注力事業</span>	売上高	4,424	4,857	▲433	▲8.9%
		限界利益	2,305	2,115	+189	+9.0%
		利益率	52.1%	43.6%	+8.5pts	-
クラウドシステム	売上高	15,614	13,312	+2,301	+17.3%	
	限界利益	5,737	4,926	+811	+16.5%	
	利益率	36.7%	37.0%	▲0.3pts	-	
	(1) システムインテグレーション	売上高	8,651	7,820	+831	+10.6%
		限界利益	3,201	2,997	+203	+6.8%
		利益率	37.0%	38.3%	▲1.3pts	-
	(2) クラウドソリューション <span style="border: 1px solid red; border-radius: 5px; padding: 2px;">注力事業</span>	売上高	6,962	5,492	+1,469	+26.8%
		限界利益	2,536	1,928	+607	+31.5%
		利益率	36.4%	35.1%	+1.3pts	-

連結業績 (百万円)		FY15Q1	FY15Q2	FY15Q3	FY15Q4	FY15	FY16Q1	FY16Q2	FY16Q3	FY16Q4	FY16	FY17Q1	FY17Q2	FY17Q3	FY17Q4	FY17
デジタルマーケティング	売上高	5,251	5,201	5,282	5,720	21,456	5,496	5,333	5,582	5,641	22,053	5,388	5,232	5,785	5,564	21,970
	限界利益	867	805	744	938	3,355	793	772	781	872	3,220	753	794	829	823	3,200
	利益率	16.5%	15.5%	14.1%	16.4%	15.6%	14.4%	14.5%	14.0%	15.5%	14.6%	14.0%	15.2%	14.3%	14.8%	14.6%
(1)ECサービス	売上高	4,738	4,540	4,794	4,955	19,027	5,020	4,816	5,058	5,119	20,015	4,882	4,722	5,245	5,049	19,900
	限界利益	667	548	536	623	2,375	603	563	566	648	2,381	569	594	621	623	2,408
	利益率	14.1%	12.1%	11.2%	12.6%	12.5%	12.0%	11.7%	11.2%	12.7%	11.9%	11.7%	12.6%	11.8%	12.3%	12.1%
(2)データアナリティクス	売上高	513	660	488	765	2,428	475	516	523	522	2,038	505	510	539	515	2,070
	限界利益	200	257	207	315	980	189	209	214	224	838	183	200	207	200	791
	利益率	39.0%	38.9%	42.4%	41.2%	40.4%	39.9%	40.6%	41.0%	43.0%	41.1%	36.3%	39.3%	38.5%	38.9%	38.2%
プラットフォームソリューション	売上高	2,255	3,077	2,656	4,987	12,976	2,656	3,995	3,060	5,146	14,859	3,446	2,691	2,477	2,940	11,555
	限界利益	890	1,037	917	1,334	4,179	1,012	1,202	1,085	1,420	4,720	1,130	1,158	1,142	1,375	4,805
	利益率	39.5%	33.7%	34.5%	26.8%	32.2%	38.1%	30.1%	35.5%	27.6%	31.8%	32.8%	43.0%	46.1%	46.8%	41.6%
(1)ITインフラソリューション	売上高	1,598	2,197	1,717	3,835	9,348	1,846	2,831	1,824	3,499	10,001	2,463	1,577	1,412	1,677	7,131
	限界利益	546	647	508	878	2,581	581	716	566	740	2,605	628	615	577	678	2,500
	利益率	34.2%	29.5%	29.6%	22.9%	27.6%	31.5%	25.3%	31.1%	21.1%	26.0%	25.5%	39.0%	40.9%	40.5%	35.1%
(2)セキュリティソリューション	売上高	656	880	938	1,152	3,628	809	1,164	1,236	1,646	4,857	983	1,113	1,064	1,263	4,424
	限界利益	344	390	408	455	1,598	430	485	519	680	2,115	501	542	564	696	2,305
	利益率	52.4%	44.4%	43.5%	39.5%	44.1%	53.2%	41.7%	42.0%	41.3%	43.6%	51.0%	48.7%	53.1%	55.2%	52.1%
クラウドシステム	売上高	1,693	2,161	2,495	4,379	10,730	2,518	2,863	2,736	5,194	13,312	3,290	4,153	3,465	4,704	15,614
	限界利益	719	1,122	991	1,569	4,403	873	1,128	1,131	1,792	4,926	1,100	1,543	1,359	1,733	5,737
	利益率	42.5%	52.0%	39.7%	35.8%	41.0%	34.7%	39.4%	41.3%	34.5%	37.0%	33.4%	37.1%	39.2%	36.9%	36.7%
(1)システムインテグレーション	売上高	1,100	1,243	1,319	2,050	5,714	1,411	1,832	2,103	2,472	7,820	1,828	2,073	2,037	2,712	8,651
	限界利益	579	657	614	648	2,499	544	701	852	899	2,997	672	776	764	987	3,201
	利益率	52.7%	52.8%	46.6%	31.6%	43.7%	38.6%	38.3%	40.5%	36.4%	38.3%	36.8%	37.5%	37.5%	36.4%	37.0%
(2)クラウドソリューション	売上高	593	917	1,176	2,329	5,015	1,106	1,030	633	2,722	5,492	1,462	2,080	1,427	1,991	6,962
	限界利益	139	465	377	920	1,903	329	426	279	893	1,928	428	766	595	746	2,536
	利益率	23.6%	50.8%	32.1%	39.5%	38.0%	29.8%	41.4%	44.0%	32.8%	35.1%	29.3%	36.8%	41.7%	37.5%	36.4%

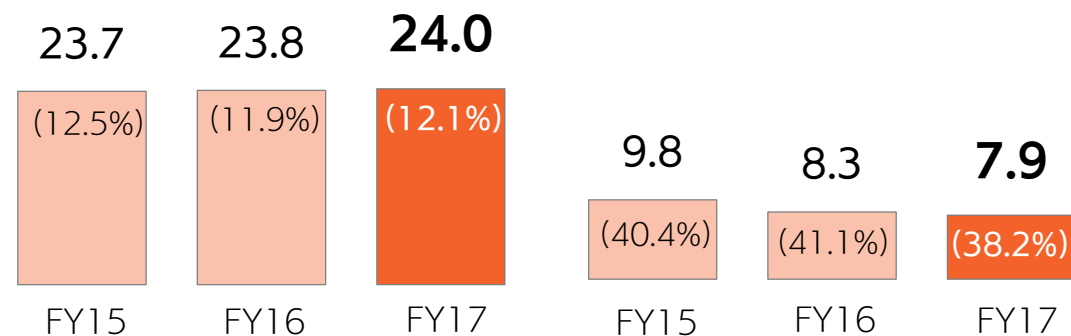
※前期以前の売上高及び限界利益の金額は、現在のサービス区分及び計上方法に則して算出しております。

-  シマンテックストアの売上高が継続して減少傾向
-  WEBサイトアクセス解析ツールの受注が減少

サービス区分別 売上高



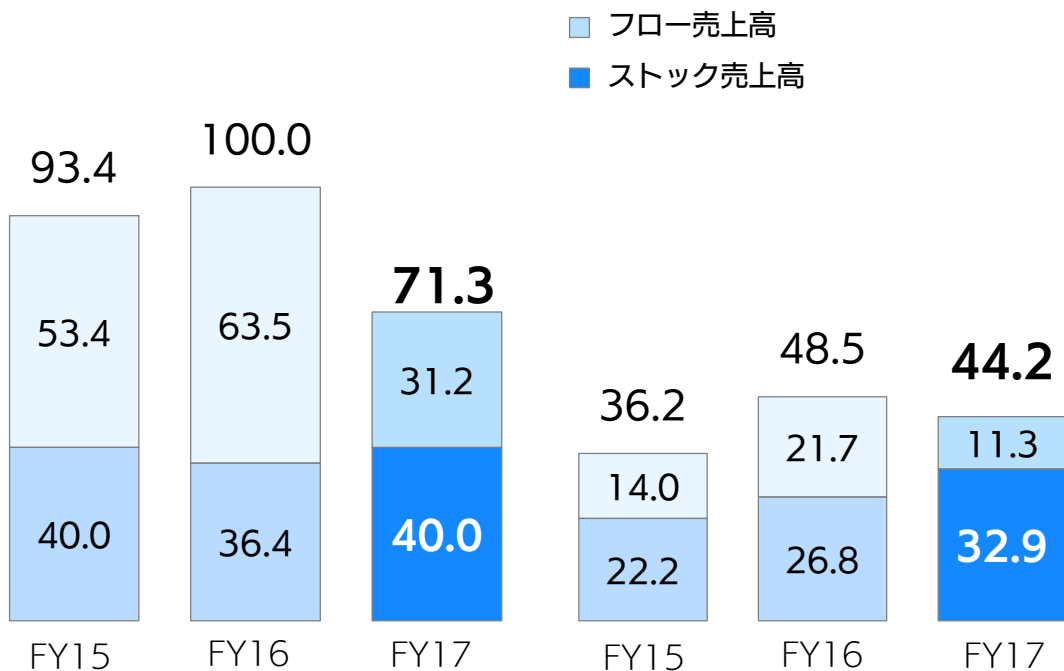
サービス区分別 限界利益



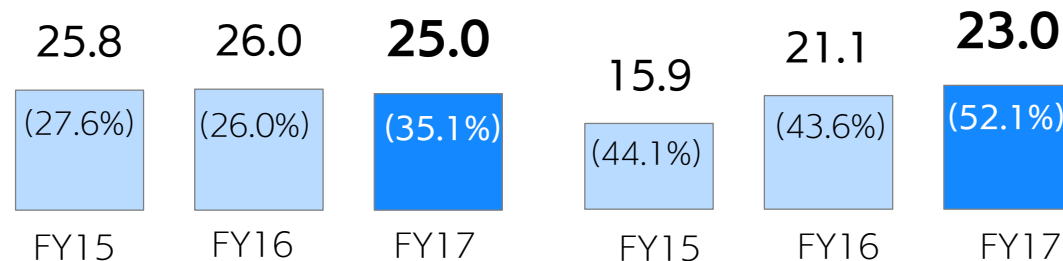


ハードウェア機器の取り扱い減少に伴う売上高減と利益率改善  
 機器販売の減少と高利益率の子会社売上が伸長

サービス区分別 売上高



サービス区分別 限界利益



ITインフラ

セキュリティ

ITインフラ

セキュリティ



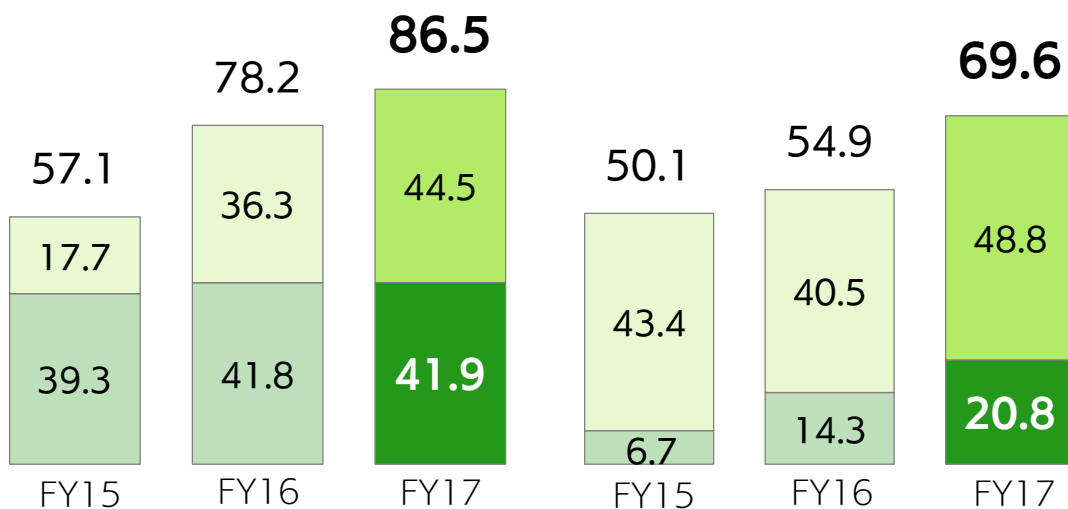
ソフトバンクグループ向けシステム構築案件の増加



エンタープライズ（企業・官公庁）向けのクラウド開発、運用・サービス案件が増加

### サービス区分別 売上高

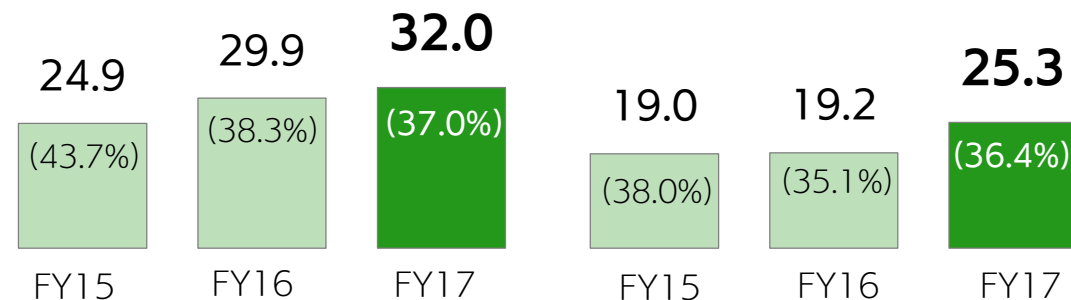
■ フロー売上高  
■ ストック売上高



システムインテグレーション

クラウド

### サービス区分別 限界利益

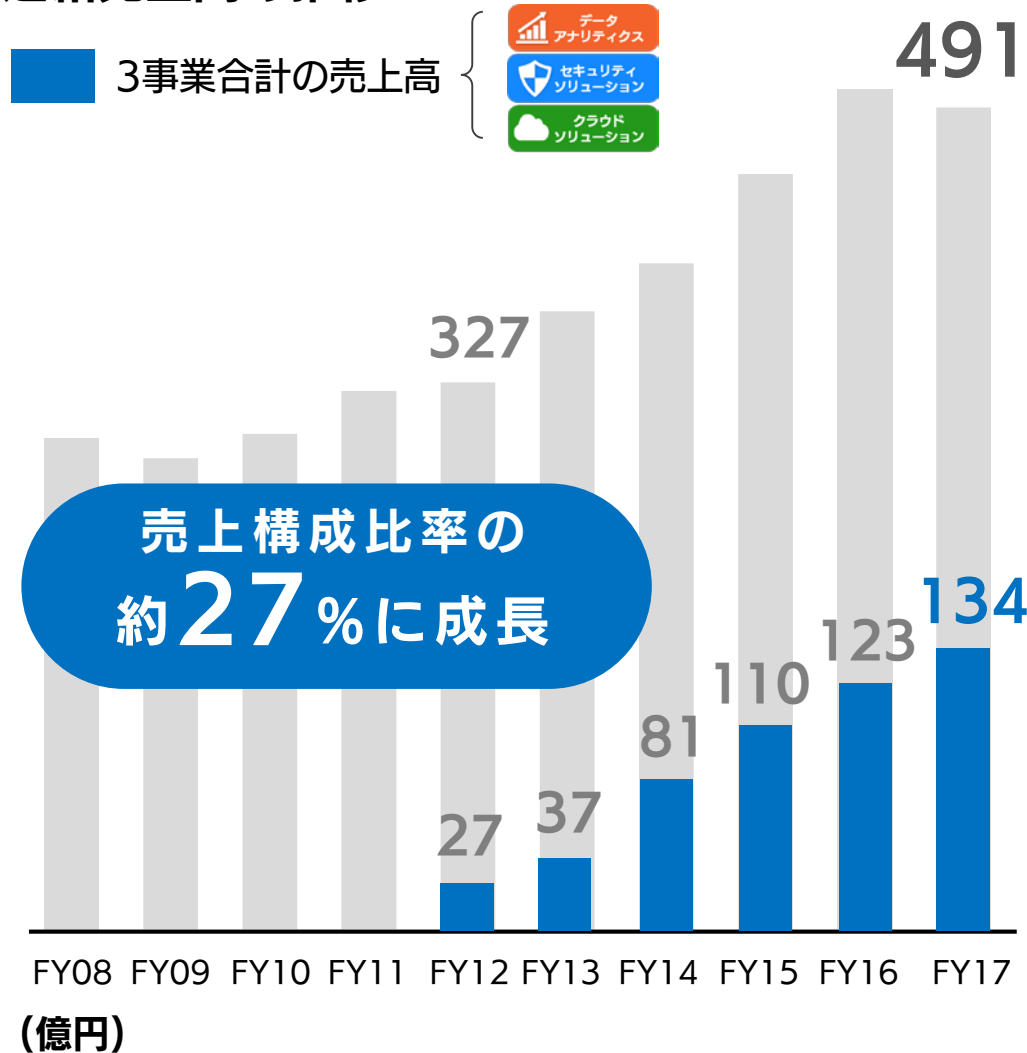


システムインテグレーション

クラウド

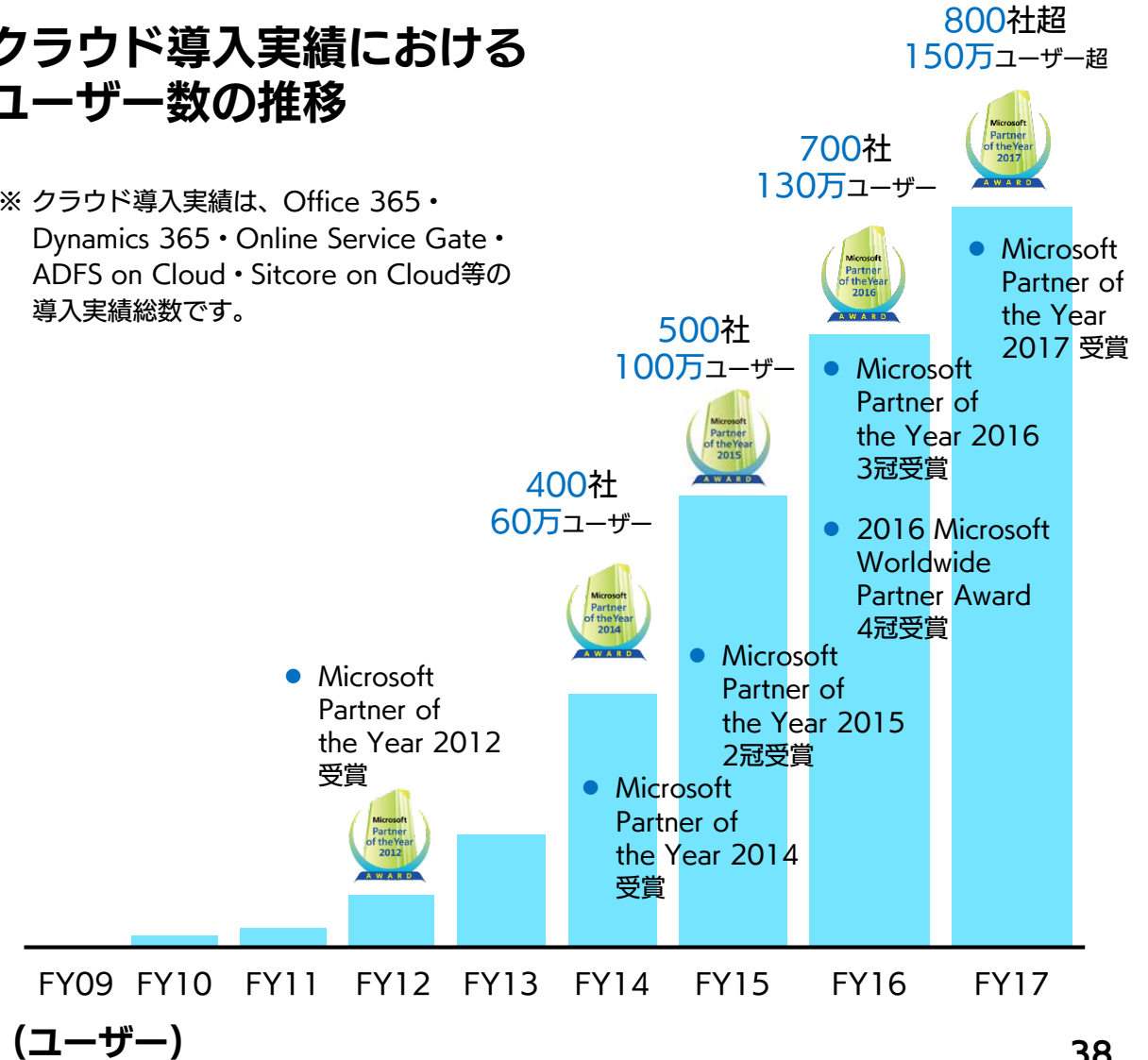
# 連結 注力3事業の成長

## 連結売上高の推移



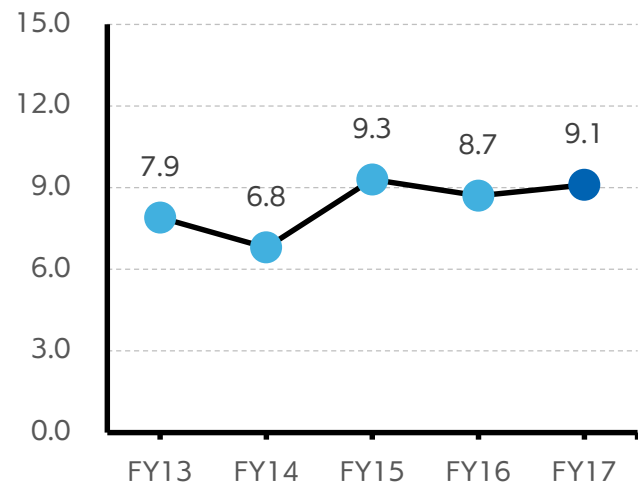
## クラウド導入実績におけるユーザー数の推移

※ クラウド導入実績は、Office 365・Dynamics 365・Online Service Gate・ADFS on Cloud・Sitcore on Cloud等の導入実績総数です。

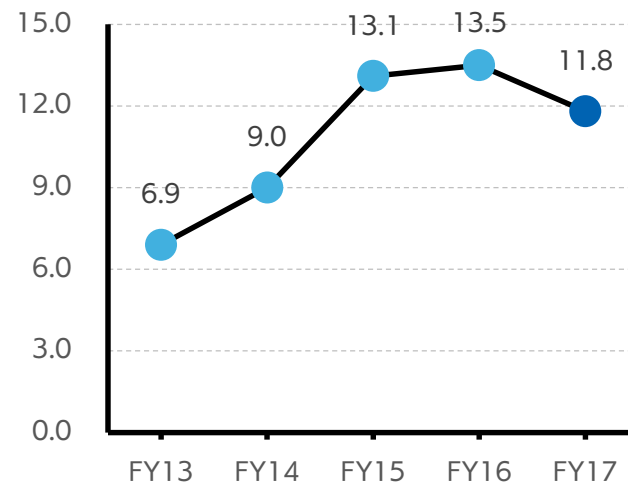


# 主な経営指標

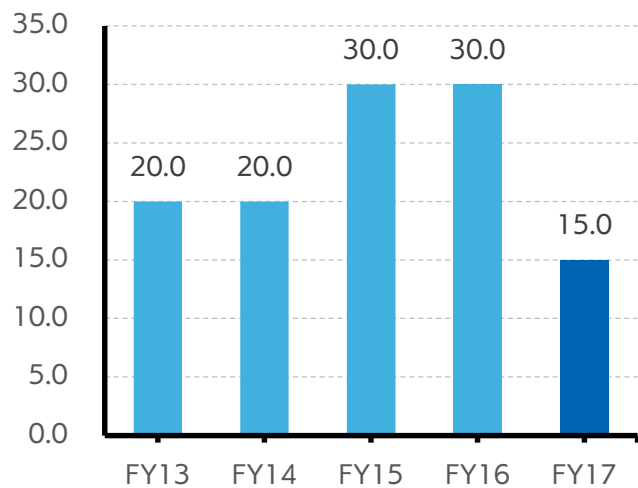
総資産経常利益率  
(ROA)



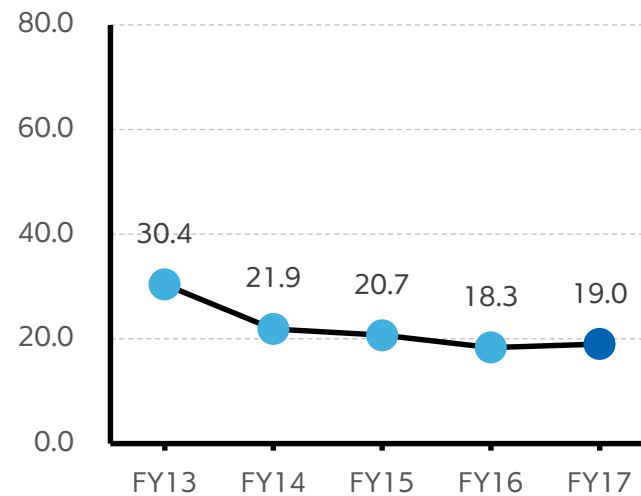
自己資本当期純利益率  
(ROE)



配当金【円】



配当性向【%】



# Appendix





# ソフトバンク・テクノロジーのご紹介





# 基本情報



## IoT時代に最も必要とされる お客様のビジネスパートナーへ

ソフトバンクグループは、創業以来一貫して、情報革命を通じた人類と社会への貢献を推進してきました。

私たちソフトバンク・テクノロジーは、クラウド技術をコアとしたICTサービスの提供を通じて、企業のベストパートナーを目指してまいります。

代表取締役 CEO

阿多 親市



### 経営理念

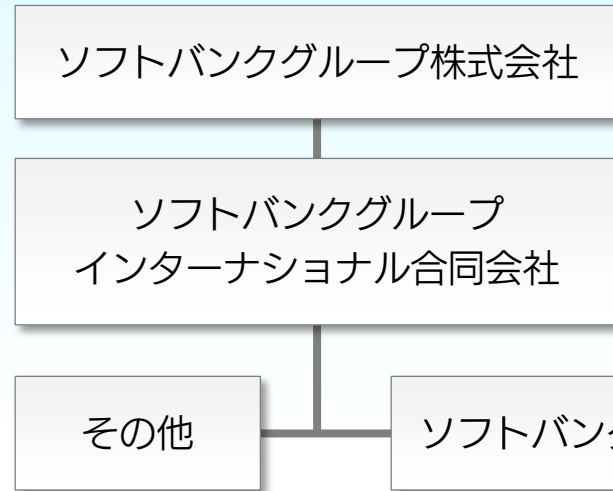
情報革命で人々を幸せに  
～ 技術の力で、未来をつくる ～

### コーポレートスローガン 「One! SBT」

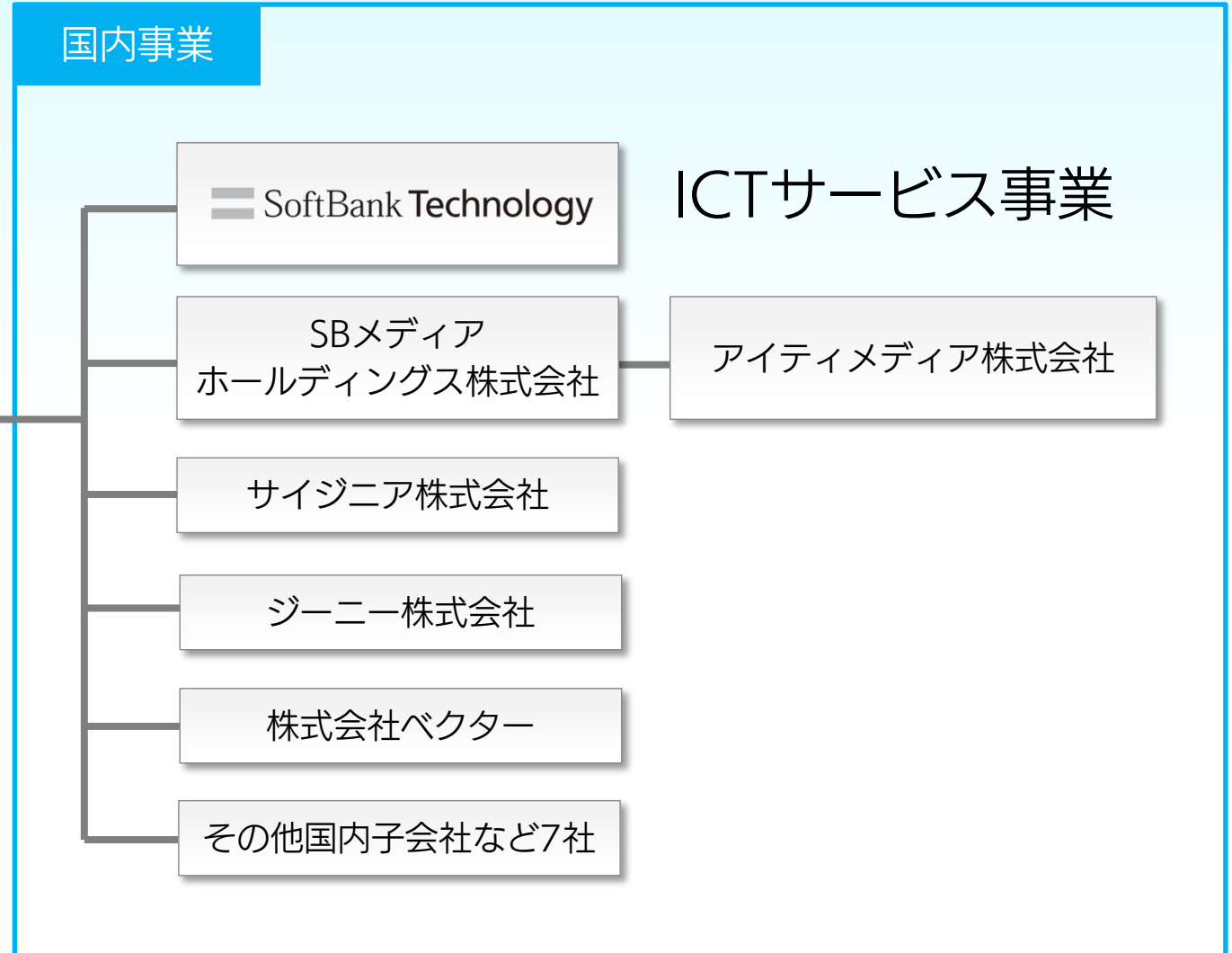


「大きく成長すること」を実現するために、ソフトバンク・テクノロジーグループがひとつになって、No.1の事業領域を創っていかうという想いを込めて、2014年より「One! SBT」のスローガンを掲げています。

# グループストラクチャー



各社との事業シナジーを  
追求しながら  
幅広い領域へ事業を展開



# 会社情報

## 会社概要

(2018年03月31日現在)

商号 ソフトバンク・テクノロジー株式会社  
 所在地 東京都新宿区新宿六丁目27番30号  
 事業内容 ICTサービス事業  
 設立 1990年10月16日  
 資本金 885百万円  
 従業員数 連結970名

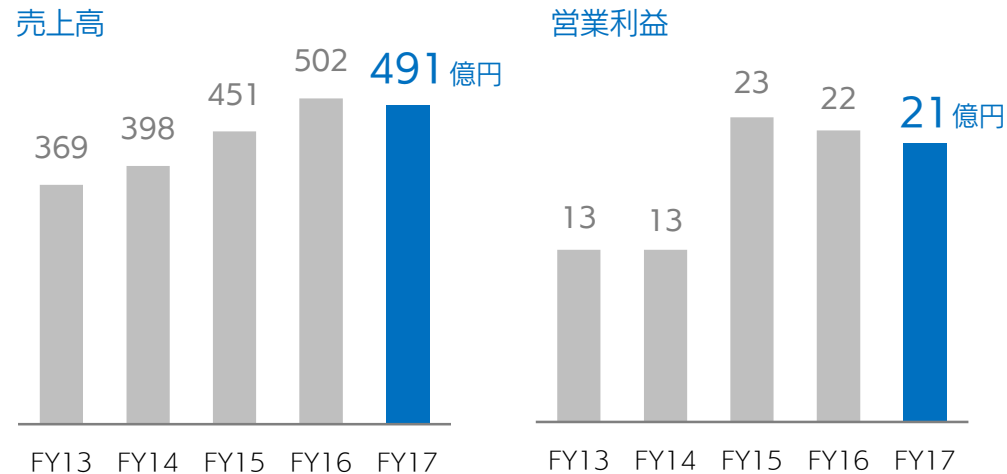


## 役員・監査役

(2018年3月31日現在)

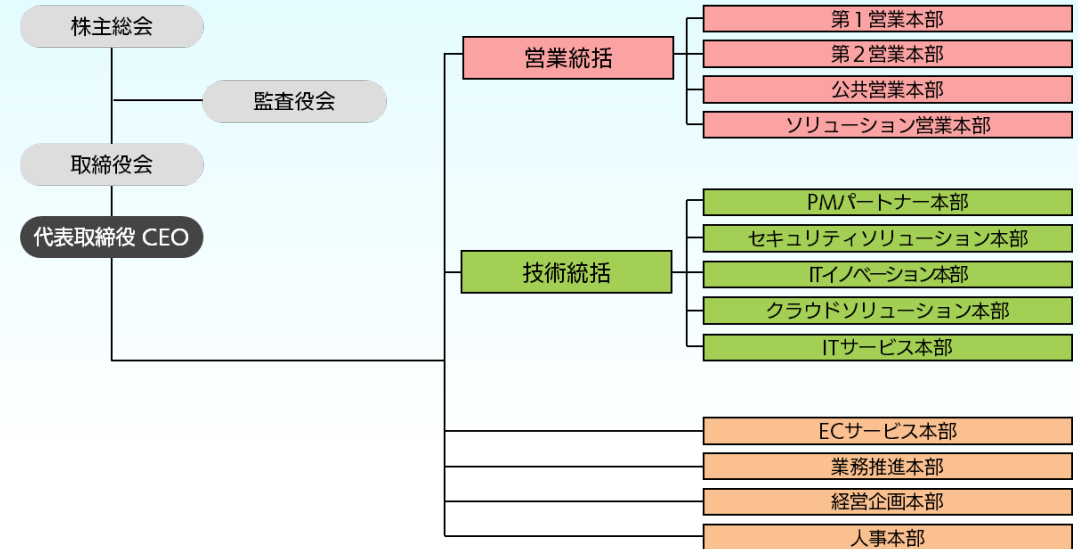
代表取締役社長CEO	阿多 親市	常勤監査役 (社外)	上野 光正
取締役CSO	佐藤 光浩	監査役 (社外)	廣瀬 治彦
取締役	後藤 行正	監査役 (社外)	中野 通明
取締役	眞柄 泰利	監査役	三村 一平
取締役 (社外)	鈴木 茂男		
取締役 (社外)	宗像 義恵		

## 経営サマリー (億円)

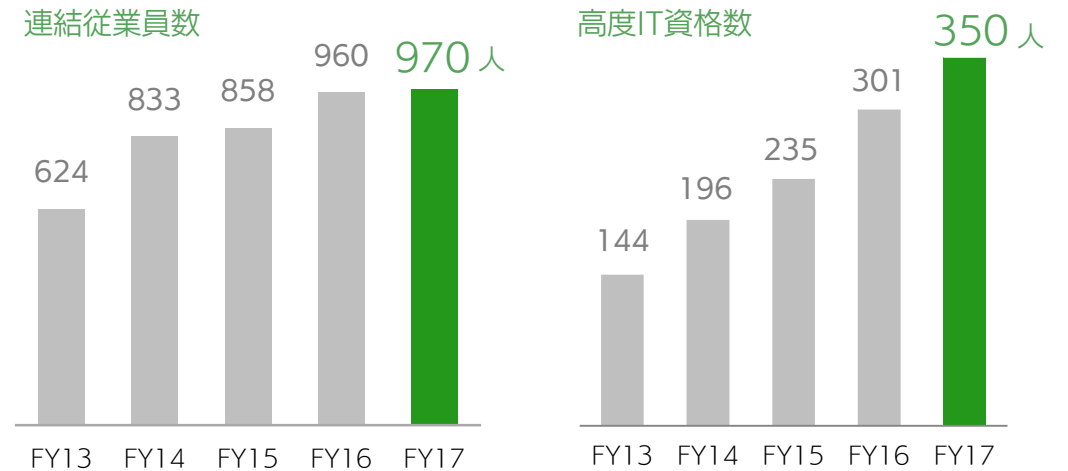


## 組織図

(2018年04月01日現在)



## 連結従業員数および高度IT資格数の推移 (人)



## インターネットビジネスを支える

### **データ アナリティクス**

ウェブサイトの構築、アクセスログ解析ツール、データ解析及びコンサルティングサービスの提供

### **ECサービス**

ECサイト運営代行サービス、フォントセットの開発・販売及びウェブフォントサービスの提供

## 安全な情報システム基盤を作る

### **セキュリティ ソリューション**

脆弱性診断テストや標的型攻撃対策サービス、電子証明書を利用した認証や暗号化サービスの提供

### **ITインフラ ソリューション**

IT基盤の構築と運用保守サービス、リナックスソリューションの提供

## ワークスタイルを変革する

### **クラウド ソリューション**

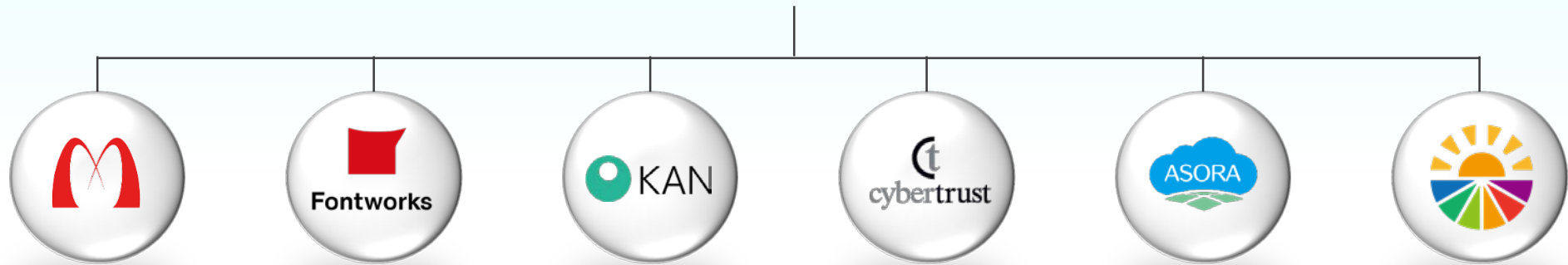
情報システムのクラウド移行支援、親和性の高い自社クラウドサービスの提供

### **システム インテグレーション**

情報システムの開発と運用保守サービス、タブレット端末やスマートフォン、ロボット用アプリケーションの開発

## 「独自のIT技術」を有する集団

### SoftBank Technology



社名	M-SOLUTIONS株式会社	フォントワークス株式会社	株式会社 環	サイバートラスト株式会社	アソラテック株式会社	リデン株式会社
設立取得	2001/04	2013/06	2013/06	2014/07	2015/07	2016/07
事業領域	IoTデバイス アプリ開発	デジタルフォントの 開発・販売	データ分析の 教育サービス	電子認証 セキュリティ	農地台帳管理	ICT農業
出資割合	100.0%	100.0%	100.0%	74.5%	51.0%	66.0%

2017年10月に  
ミラクル・リナックスと  
サイバートラストを合併

# 国内有数の Cloud & IoT サービス提供グループへ

EC、IT商材の販売・構築

第1次3か年計画  
(ビジネス変革の土台作り)

第2次3か年計画  
(クラウド成長期)

1990

ソフトバンク技研  
設立

1999

ソフトバンク・テクノロジーに  
商号変更、店頭登録

2006

東証一部  
上場

2012

2013

2014

2015

2016

2017

2018

当時のビジネス概況

ECサービス

個人向けSymantecストアビジネスが拡大

システムインテグレーション

主にSBグループ流通事業のシステム開発を支援

プラットフォームソリューション

主に海外のIT機器を仕入れて販売して構築

～大きな仕事を受けられる企業へ～

積極採用 & 技術力強化を推進

～独自技術の保有で優位性を確立～

注力3事業の設定、M&Aの推進

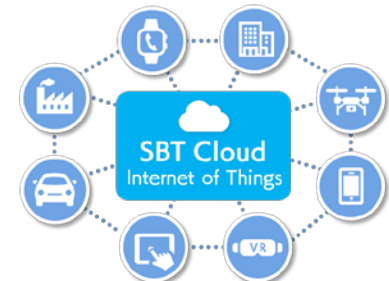
～プロジェクト管理体制の強化～

生産性・品質向上のため資格取得とPJ管理体制を強化

クラウドへの集約



IoTビジネスの開発







# SBTのビジネスと働き方



# クラウドビジネスの成長

物販・保守ビジネス

Office365戦略

KeyDriver戦略

ビジネスパートナーへ

2011

2012

2013

2014

2015

2016

2017

国内初、  
1万ユーザー規模の  
Office365導入

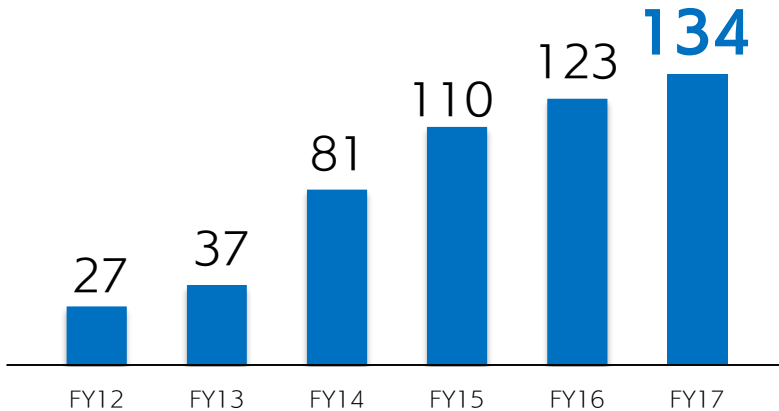
クラウド導入実績  
累計100社、  
20万ユーザー突破

省庁での  
パブリッククラウド事例  
全国農地ナビの構築

クラウド導入実績  
累計500社、  
100万ユーザー突破

米マイクロソフトの  
パートナーアワード  
4冠達成

## 注力3事業 売上高 (億円)



※クラウド、セキュリティ、データアナリティクス事業合計売上高

2016/06/02

2016 Microsoft  
Worldwide Partner Award  
国内初4冠 受賞!

(自社調べ)

- Country Partner of the Year Award
- Cloud Packaged Solutions Award
- Messaging Award
- Public Sector-Government Award



2016/08/29

マイクロソフト パートナー  
オブ ザ イヤー 2016  
国内最多3冠 受賞!

- Messaging アワード
- Public Sector アワード
- Cloud Platform アワード  
(System Integrator)



## 注力事業で培った経験をIoTの世界に発展



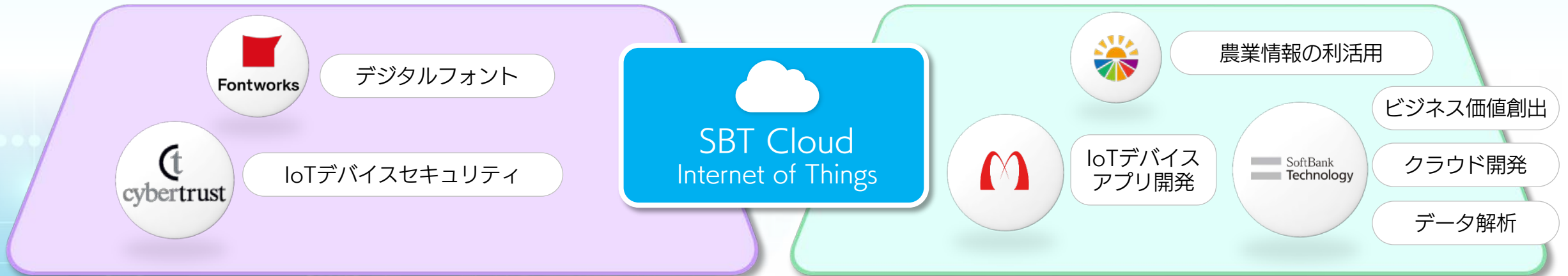
FY16

- ARM Limitedとのパートナー契約締結
- ルネサスエレクトロニクス社への技術支援開始
- ボランティア本人認証・動態測位の実証実験
- 遠隔操作ロボットによる介護サポートの実証実験
- Pepper × 自動ドアセンサー連携
- 羽田空港ロボット実験プロジェクト 2016参画
- 「農業 × ドローン」サービス化
- ベルト装着型IoTデバイスを用いた実証実験PJ発足

FY17

- Rambus Inc. と協業の基本合意
- Taisys Technologies Co., Ltd.と協業の基本合意
- 子会社の合併、国内外10社と共同会見
- ウェアラブルIoTブランド「hamon®」にSIOTP採用
- オフィスビルへのサイバー攻撃を想定した実証実験
- 製造業向けAIモジュールのクラウド提供に向けた連携

デバイスサイドからクラウドサイドまで一貫して価値を提供



チップ、ボード、組み込み領域から

ビジネスモデルは  
月額サービス料、レベニューシェア

ソフトウェア、データ利活用から

クラウドビジネスの延長、  
開発から運用サービスまで

## IT活用と制度改革で 生産性向上へ



2017/02/01

プレミアムフライデーを開始し、フレックスタイム制移行も完了

SBTでは、「社員一人一人が豊かな人生を過ごすことができる」をテーマに、技術の力で新しい付加価値の創出するべく、働き方改革を推進しています。



2018/01/26

女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定の最高位を取得

えるぼしは「女性活躍推進法」に基づき、厚生労働大臣が認定する制度で、SBTは最高評価である3段階目の認定を取得しました。



## 主な施策

### オン/オフ切替 メリハリをつけてリフレッシュ



- コアタイムなしフレックス制度
- PJコンプリート休暇
- プレミアムフライデー など

### 成長支援 優秀な人材の確保・維持



- 新入社員に大きな役割を与えるグレードスキップ制度
- 資格取得支援の対象資格の拡大
- 能力開発休暇 など

### ICT活用 時間の削減と創出



- 組織横断の情報共有
- Web会議、モバイル活用
- 顧客管理ツールの導入 など



## 施策の内容例

### PJコンプリート休暇

PJ終了後、5日間の連続休暇を付与することで、メリハリをつけて働ける環境づくりを目指しました。

十分休みが取れるので仕事への意欲が高まる！

### Web会議、モバイル活用

クラウドを活用し、外出先から安全に社内システムの利用や会議ができる環境を用意。残業時間の削減を目指しました。

時間が有効に使えて営業にとって助かる！

SoftBank  
Technology

**情報革命で人々を幸せに**  
～ 技術の力で、未来をつくる～